

# パキスタン看護教育プロジェクト 実施協議調査団報告書

昭和62年7月

国際協力事業団  
医療協力部

医 協
J R
90-09



パキスタン看護教育プロジェクト  
実施協議調査団報告書

JICA LIBRARY



1082450161

21158

昭和62年7月

国際協力事業団  
医療協力部

国際協力事業団

21158

## 序 文

パキスタン回教共和国政府は、看護婦の絶対数の確保と、近代的な看護要員供給の観点から、看護教員及び専門看護婦の養成を図るため、わが国に対し、無償資金協力による看護大学の施設建設に引続き、卒後看護教育にかかる技術協力を要請してきた。

これに対し、当事業団は昭和61年3月、6月、12月にそれぞれコンタクト・チーム、長期調査員、事前調査団を派遣して、本件に関する協力実施の可能性につき調査を重ね、本協力の必要性の高さと妥当性を確認した。

これらの調査の結果をふまえ、本プロジェクトを発足させるため昭和62年5月実施協議調査団を派遣した。同調査団はパキスタン側政府関係機関と協議し、討議議事録に署名した。これに伴い、本プロジェクトは昭和62年7月1日より正式に開始されることとなった。

本報告書は、上記調査団が現地において実施した調査内容、協議内容をとりまとめたものである。

ここに、調査団員各位、及び本調査団派遣にご協力いただいた関係機関の方々に深甚なる謝意を表するとともに、今後の協力についてもご支援賜わるようお願い申し上げます。

昭和 62 年 7 月

国際協力事業団

理 事 末 永 昌 介

## 目 次

1. 実施協議調査団派遣	
1-1 調査団派遣の経緯と目的	1
1-2 調査団の構成	2
1-3 調査日程	2
1-4 主要面談者	4
2. 要 約	
2-1 政府関係機関幹部への説明・了解事項	6
2-2 R/D協議の要点	7
2-3 看護大学（College of Nursing）における教育目標	7
2-4 検討事項	8
3. 討議議事録の交渉経緯	
3-1 交渉経緯	9
3-2 討議議事録等	9
3-3 討議議事録等の訳文	10
4. プロジェクト実施上の留意点	
4-1 事前に調査した内容	11
4-2 実施体制	12
4-3 実施計画	21
5. その他特記すべき事項	
本プロジェクトにおける Paramedical Institute に対する対応について	25
附 属 資 料	
R/D	27
T/S	33
1. 講師リスト	43
2. 学生名簿—学科別	44
3. " 出身地別	45
4. 1987年度現行カリキュラム	46
5. PIMS機構図	47
6. 予算措置（1986年）	48
7. 図書館利用規則	49
8. 寄宿舎規則	52
9. College of Nursing パンフレット	55
10. パキスタン国行政機構図	59
11. 地 図	64

## 1. 実施協議調査団派遣

### 1-1 調査団派遣の経緯と目的

パキスタン国には、現在44カ所の基礎看護学校があり、初中等教育卒業者に対し、3年間の看護教育を施し、全国で毎年840人の卒業者を送り出している。

しかし、医師数20,000人に対し、実働看護婦数は、6,000人弱と逆転現象を呈し、絶対数が不足している。このような背景からパキスタン国は、同国の第6次5ヶ年計画(1983～1988)において教育文化と並んで保健医療分野を重点施策のひとつに位置づけており、特にそのうちでも保健医療マンパワー開発は急務であるとされている。

こうしたことから、パ国政府は、基礎看護教育に従事する看護教員と近代的医療サービスに適する看護技術を有した専門看護婦の養成を進めるため、わが国に対し無償資金協力で引続き看護教育における技術協力を要請してきたものである。

コンタクト・チームの派遣 (昭和61年3月17日～26日)

(団長－日比野路子 団員－関根龍子, 志摩チヨ江, 戸川正人)

日本の無償資金協力によって建設されたCollege of Nursing & Paramedical Institute (総額19.6億円)に対する技術協力の要請を確認するため専門家チームを派遣し、パ側関係者との協議および関係施設の調査を行ないパ側要請の意向を確認した。

長期調査員の派遣 (昭和61年6月30日～7月21日)

技術協力枠組み検討のため、日比野路子氏および田代順子氏を派遣し、パ国の看護学校の実態、看護界自体がかかえている問題、具体的な協力項目等について調査を行なった。

事前調査団の派遣 (昭和61年12月14日～21日)

(団長－伊藤暁子 団員－志摩チヨ江, 生田俊子, 田代順子, 佐藤忠)

事前調査団は、看護教育プロジェクトの日本側計画案をパキスタン側に提示し、協議・調整を行い、技術協力内容を1)看護大学の運営と管理、2)卒後教育に係るカリキュラム・教育技法・教材の開発、3)その他、双方が合意する事項とし、協力期間を3年間とすることを盛りこんだミニッツをとりかわし、62年度早々にも日本側から実施協議調査団が派遣されR/Dが締結されることにつき合意した。

また、プロジェクト開始までの大枠のスケジュールを協議し、パキスタン側のとるべき措置について申し入れを行なった。

その後、パ側ではミニッツの合意に基づき、3月上旬実質的な卒後看護教育コースを開始しており、また日本側でも関係諸機関による本プロジェクトに対する協力の内諾が得られた。

以上のことから、今次実施協議調査団の派遣は、以下の方針のもとに協力計画につき協議し、R/D、

T/Sに署名し、併せて補足調査を行なうことを目的として派遣された。

- 1) 協 力 分 野
  - ・ 看護大学の学校管理・運営
  - ・ カリキュラム, 教育技法, 教材の開発
- 2) 協 力 期 間

1987年7月1日より 3年間

#### 協議・調査事項

- (1) R/D, T/Sの協議署名
- (2) 初年度の具体的計画の協議
- (3) 実習病院として予定されている小児病院, 総合病院との調整
- (4) 外国看護教育制度の枠組みのなかでの看護大学の位置付け
- (5) 教科書作成(改訂を含めて)およびA/V教材に係る協力計画

#### 1-2 調査団の構成

団長	矢野正子	厚生省健康政策局看護課長
団員	志摩チヨ江	国際交流看護協会 理事
団員	稲岡文昭	日本赤十字看護大学 教授
団員	田代順子	聖マリア学院短期大学 助教授
団員	小早川隆敏	JICA医療協力部医療協力課長
団員	江口秀夫	JICA医療協力部医療協力課職員

#### 1-3 調査日程

4月30日	15:00	出発前打合せ(志摩)	JICA医療協力部
5月1日	12:00	志摩・小早川 東京発(PK 751)	
	18:00	イスラマバード着	ISLAMABAD HOTEL 泊
	18:00	出発前打合せ(矢野, 稲岡, 田代, 江口)	JICA医療協力部
5月2日		(志摩・小早川)	
	09:00	JICA事務所で打合せ	
	10:00	Children Hospital 調査	浦部チームリーダー, 橋本専門家, 豊田専門家, 野田調整員
	11:00	General Hospital 調査	Dr. A. M. Akram (Executive Director, PIMS) と面談 Ms. Aly 総婦長の案内により病院内調査 (矢野団長, 稲岡, 田代, 江口)
	18:00	東京発(LH 717)	
5月3日	00:35	カラチ着	

在カラチ総領事館 大千里副領事, 桶田館員出迎え

HOTEL MIDWAY HOUSE 泊

- 5月3日 (志摩・小早川)
- 09:00 R/D事前打合せ  
Ms. Clara Pasha (Principal, College of Nursing)  
Dr. Naubhar (Project Director)
- 12:00 C. Pasha 校長の案内で College of Nursing, Paramedical Institute  
調査, 学生寮の視察
- 5月3日 (矢野団長, 福岡, 田代, 江口)
- 11:30 カラチ発 (PK 312)
- 15:10 イスラマバード着  
和田パキスタン事務所長出迎え
- 16:00 ISLAMABAD HOTEL にて調査閉合流  
和田所長よりプロジェクト関係の近況について説明を受ける。志摩・小早川  
より調査結果報告。日程の確認。
- 17:00 College of Nursing 調査  
C. Pasha 校長の案内で看護大学施設および学生寮 内部視察。
- 08:30 ホテル 発
- 09:00 日本大使館に柳大使を表敬訪問  
和田所長, 符俣一等書記官同席  
・団長から調査団目的の説明  
・柳大使からパキスタン国の一般的状況および本プロジェクトに関連する医療  
事情の紹介
- 09:30 保健省訪問  
Fazal-ur-Rehman 次官表敬  
Dr. A.M. Akram, Dr. Naubhar, 和田所長同席  
・団長から調査団目的の説明, また, Dr. Akramについて高級研修員として  
受入予定である旨を表明
- 10:00 計画・開発省訪問  
Siraj Ul Haq Mahmud 局長表敬  
局長から本プロジェクトによせる期待の表明  
College of NursingをCenter Of Excellenceに位置づける構想の紹介
- 11:00 Central Governmental Hospital "Poly Clinic" 訪問  
Dr. S. Moshin Ali 院長 (Medical Superintendent),  
Dr. S. A. Kureshi の案内で病院内視察 ICU, NICU, 外科, 救急部門 etc.



- 5月4日 12:00 保健省訪問  
Abdul Anees 看護担当参事官 (Nursing Advisor) 表敬
- 13:00 財政・経済省訪問  
Ghafoor Mirza 次官表敬
- 09:00 R/D, およびT/Sについて協議  
Dr. A.M. Akram  
Dr. Naubhar  
Ms. Clara Pasha  
Ms. Abdul Anees  
Mr. Mirza Mir Alam (Superintendent, Administration  
& Accounting)  
Dr. Aziz (Senior Lecturer)  
Dr. Nasir Saeed (Lecturer)  
Dr. Syed Iabal (Lecturer)
- 14:00 協議事項について, および対応について, JICA事務所にて打合せ。  
修正R/D, T/Sの浄書
- 19:30 パキスタン側主催レセプション HOTEL HOLIDAY INN
- 5月6日 09:00 小児病院調査
- 10:00 R/D, T/S署名  
パキスタン側 Dr. A.M. Akram  
日 本 側 矢野団長
- 12:00 Dr. Naubhar, Ms. C. Pasha から供与機材の内容について打合せ
- 14:00 JICA事務所報告
- 5月7日 09:00 General Hospital 調査
- 10:00 Ms. C. Pasha より College of Nursing に関する情報の聴取, 質疑  
(資料整理)
- 18:30 小児病院プロジェクト専門家チームと打合せ
- 5月8日 19:05 イスラマバード発 (PK-309)
- 21:00 カラチ着
- 23:10 カラチ発 (LH-716)
- 5月9日 12:10 東京着

#### 1-4 主要面談者

- ・保健省 (Ministry of Health, Special Educatial & Social Welfare)  
次官 (Secretary) Mr. Fazal-ur-Rehman  
(Deputy Director <Nursing Advisor >)  
Ms. Abdul Anees

- 計画・開発省 (Ministry of Planning and Development)
  - 局長 (Senior Chief) Dr. Siraj Ul Haq Mahmud
- 財務経済省
  - 次官 (Joint Secretary) Mr. Ghafoor Mirza
- パキスタン医学研究庁 (PIMS Pakistan Institute of Medical Sciences)
  - 総長 (Executive Director) Maj. Gen. (Reted) Ali Masood Akram
  - プロジェクト・ダイレクター (Project director) Dr. Naubahar
- 看護大学医療技術者養成校 (College of Nursing & Paramedical Institute)
  - 看護大学校長 (Principal) Ms. Clara Pasha
  - 事務長 (Superintendent) Mr. Mirza Mir Alam
  - 講師 (Senior Lecturer) Dr. Aziz
  - 講師 (Lecturer) Dr. Nasir Saeed
  - 講師 (Lecturer) Dr. Syed Iobal
  - PI 所長 Dr. Ashfaq Ahmad
- General Hospital
- Children Hospital
  - 総婦長 Ms. Aly
- Central Governmental Hospital "Poly Clinic"
  - 院長 (Medical Superintendent) Dr. S. Mohsin Ali
  - 医師 (Cardiologist) Dr. Shehbaz A. Kureshi
- 在パキスタン日本大使館
  - 柳 健 一 大使
  - 山 本 公使
  - 狩 俣 茂 雄 一等書記官
- 在カラチ総領事館
  - 大千里 祥 一 副領事
  - 桶 田 和 義 館員
- JICA パキスタン事務所
  - 和 田 欽次郎 所長
  - 立 石 勝 所員
- イスランプード小児病院プロジェクト
  - 浦 部 大 策 チームリーダー
  - 橋 本 好 司 専門家
  - 豊 田 尚 子 専門家
  - 野 田 修 治 調整員

## 2 要 約

### 2-1 政府関係機関幹部への説明・了解事項

#### (1) Mr. Fajal - ur - Rehman Kohn

(保健省次官, Secretary, Ministry of Health)

- ① プロジェクトについて日本側からの説明
- ② PIにある機器のメンテナンスのための処置の必要性について日本側からの説明
- ③ Gen. Akramの日本へ高級研修員としての受入れについての次官の了解。

#### (2) Dr. Siraj - Haq

(計画開発省充官, Senior Chief)

- ① プロジェクトについて日本側からの説明
- ② PIにある機器のメンテのための処置の必要性について日本側からの説明
- ③ 研修員として、看護婦が来日できるよう日本側から要望
- ④ CNPIに関するマスタープランについてパキスタン側の説明
  - ・ CN(PIも含む)は、将来パキスタンのCenter of Excellency (パキスタンにおける政府施策推進モデル機関, leading agency) にしたい。
  - ・ 看護学校増設のため、地方の看護教師を集め教育するという additional function を将来おきたい。すなわち、CNPIの将来マスタープランには、保健省幹部に別の考えが生まれてきており、変っていく可能性がある。

#### (3) Mrs. Amtul Anis

(保健省看護課長, Nursing Advisor)

- ① C/Pに看護婦を選考するよう依頼
- ② Nursing Advisorからプロジェクトへの要望事項
  - 第一にカリキュラム開発
  - 第二に学生教員等の移送車
  - 第三に教師養成
  - 第四に、研修員は専門6分野6名1年が必要
- ③ その他として
  - 現在Nursing Advisorは看護婦給料の増、看護学校数を増やすことに努力している。
  - また、Nursing Advisorには、プロジェクトについて、今後より深い理解を得ておく必要がある。

#### (4) Mr. chafoor Mirga

(経済省共同次官, Joint Secretary)

- ① C/Pが日本人専門家に対して配慮すべきサービス、予算等の必要性について、日本側から説明、了解を得た。

② その他として

パンジャブ州の住民が中央に集まりがちなので、まずその人達を教育してから、各州に広げていくのも方法であろう。

2-2 R/D 協議の要点

(1) 研修員数の増員の要望があったが、原則2名/年とした。

パキスタン側の要望数：

administration & management	2名
専門領域	6名
4州からの教員	4名

計 12名/年 or 3年

増員については、Dr. Naubaharより、また各州の看護教員については Dr. Ak ram から強い要望があった。これについては2名/年とする。ただしパキスタン側の意向は JICA 研修部に伝え、来年度(1988)人員枠協議時(87年9月)に検討してもらう。

(2) C/Pのうち、lecturersについてはカッコ書きで(doctors, nurses)を加え明記した。

現在CNの教員は senior lecturers, junior lecturersともすべて医師となっている。彼らは、またPIのlecturersをも兼務している。

今後nurse lecturersの採用は、1988年に教員養成コースを開設するため1名予定している。したがって研修員受入れとの関連で、各専門領域についてnurseが選考可能となるが、不明な点が残る。

(3) CNとの関連において、PIにある日本側提供の未使用機器の活用、維持管理対策は可能か。

PIに関してパキスタン側の要望は、medical electronics engineering, experts の派遣で、当該事項については関心は示されず、むしろno problemとの対応であった。

この問題は日本にもち帰って後日検討することとした。

(4) 供与機材の選定・使い方についていくつかの質問があった。

例えば、全ての供与機材について、使用の度にチームリーダーの許可が必要か。

(5) その他

① PIMSは、パキスタン側の説明では1986年8月16日より保健省の付設機関から独立機関となる。(JICA Officeでは1987年7月1日からでは、とのことであった。)

② PIMSのすべての病院はCNの実習施設となる。

③ 学生の実習では、lecturersとclinical instructorsの指導を受ける。clinical instructorsは、看護教員コースの修了者である。

2-3 看護大学(College of Nursing)

卒業教育における専門分野、すなわち、小児看護、手術室看護、ICU・CCU看護、神経・精神看護、NICU、Health Visitor等のコースについて、教育修了者に期待されることとして出された意見に

は以下のものがあった。

C. Pasha 校長によれば、卒業生はスーパーバイザーとなる。またナーススペシャリストとなる。そして、Quidozem大学の認定によるB. S Cの学位を与える。しかし、看護職としての新しい資格を与えるものではない、ということであった。

CNP IのProject DirectorであるDr. Naubaharによれば、CNの卒業生は医師とならんで専門的な業務ができるようになるという。

また、Dr. Akramによれば、看護学校のmanagement, administrationのできる人であるという。これらのことから、パキスタン側が意図している専門看護婦のイメージと、専門看護婦の教育目標はどこに定めるか等の意見から整理してみると、以下のような3つの内容があげられる。しかし、このうちのどれに焦点が合うのか、C. Pasha 校長からもより明解な説明がなく、調査が終った時点において、まだ咬み合わないものが残る。

- ① Dr. 側のイメージ……ミニドクター、ドクターエイド
- ② CN校長……………ナーススペシャリスト
- ③ 調査団……………我が国の看護婦養成内容に比較し、不足部分の補充か？

#### 2-4 検 討 事 項

1. パキスタン国のニーズに合った専門看護婦の教育目標は何か。
2. CNのlecturersは現在医師のみであるが、将来の看護婦lecturersの養成について、どのような協力ができるか。
3. 海外研修員のための専門看護婦研修課程の検討（パキスタン研修生への対応）

### 3 討議議事録の交渉経緯

1. R/DおよびT/Sのパキスタン側署名者はパキスタン医科学庁総長Dr. A. M. Akram (Executive Director, PIMS) とする。

Ms. Masako Yano

Leader,

Implementation Survey Team

Japan International Cooperation

Agency

Japan

Dr. Ali Masood Akram

Executive Director

Pakistan Institute of Medical

Sciences

Islamic Republic of Pakistan

2. ATTACHED DOCUMENT

#### III-2 機材供与について

R/D原文では, " The Equipment will become the property of the Government of the Islamic Republic of Pakistan . . . and will utilized exclusively for the implementation of the project in consultation with the Japanese experts . . . " となっているが供与された機材はパ国政府の所有となると述べながら使用にあたって日本人専門家と協議するというのは矛盾していないか, いちいち日本人専門家の了解を得る必要はないのではないか。

日本側調査団はこれに対し, 供与機材があくまでプロジェクト実施本来の目的のために使用されるための条項であり, その趣旨を理解して欲しい旨述べ, パ側の了解を得た。

3. XI-1-(4) 専門家に対するについて

住宅の提供については物件が少なくかつ負担が大きい, とのパ側主張。日本側は, 専門家に対するしかるべき住居の提供はパ側のとるべき措置であり条項を削ることは拒否。ただし, 実質的には日本側から経費を負担する事も有り得るがあくまでパ側の努力を求めることを表明。

4. XI-2-(1) ローカルコストの負担について

供与される機材に係るローカルコストの負担について精密機械の設置については日本側負担を考慮して欲しいとの申し入れに対し, 本プロジェクトのような教育プロジェクトにおいてはパ側の言うような精密機械の供与は考えていない旨回答した。

また, 輸送については, 空送の場合はイスラマバードまで日本側経費負担, 海送の場合カラチ港まで日本側負担イスラマバードまでの陸送についてはパキスタン側負担であると説明。

5. Mater Plan

College of Nursingに隣接し本プロジェクトと密接に関係すると予想される Paramedical Instituteに日本の無償資金協力により供与された機器が十分に稼働していないとの調査結果にもとづき, Mater Planの中でPIに対する協力の意義を読みこむことが可能であることを日本側から提案。

パキスタン側は基本的に日本側提案に同意したものの『機器が十分に稼動していない。』点については認識を異にしたため、具体的協力計画についての討論をしなかった。なお、Dr.Akramは機器の稼動状況については改めてパ側で調査する旨述べた。

6. カリキュラムについては語句を複数形の curricula とする。

7. Output - 2)

原文 " Development of curriculum . . . " について、パ側に既にカリキュラムがあるので " Further improvement of curricula . . . " に修正する案が出され日本側了承。

8. Activities - 1)

原文 " Specific plan . . . will be fomulated after the general review of the Pakistani nursing school management and administration methods " について内容をさらに明確にするため " Specific plan . . . will be fomulated after the general review of management and administration methods for the College of Nursing " に修正する案が出され日本側了承。

9. Activities - 2

原文 " . . . Development of improved curriculm . . . " について、 " Further improvement of curricula . . . " に修正する案が出され日本側了承。

10. JAPANESE EXPERTS

パ側から麻酔看護の専門家について派遣の打診。日本の医療制度においては麻酔は医師の領域で麻酔看護の専門家については対応困難であるむね回答。

11. PAKISTANI COUNTERPART

現在College of Nursing の講師陣はすべて医師であるが看護婦の講師採用も予定しており Lecturer について (doctors and / or nurse tutors) のただし書きを付け加えることで合意。  
また、Superintendent は、Chief Nursing Superintendent of PIMS (婦長) とパ国呼称に修正することで合意。

12. TENTATIVE SCHEDULE

OUTPUT, PROJECT ACTIVITIES それぞれの条項については R/D で合意した修正案に書き換え。

13. 専門家派遣の時期について、神経精神看護分野においては現在カウンターパートがないので来年度以降に要請する。

14. 研修員受入枠については人数の大幅増をパ側が要請。

受入定員の増および年度ごとの人数の振り分けについては持ち帰り検討事項とした。日本側からの要望として来日する研修員は看護婦に限ること、帰国後は何らかの形で College of Nursing に寄与するよう配慮するよう強く申し入れた。パ側は、研修員帰国後3年間の勤務を課すことを表明。

## 4 プロジェクト実施上の留意点

### 4-1 事前に調査した内容

主にCNP Iと、実習施設となる小児病院、総合病院の視察、見学を行った。

#### (1) C N P I

CNP Iは3月1日に開校し、本プロジェクトの対象となるCNには学生41名が入学し、授業が行われていた。(各コース別の入学生数とそのコース別・地域別学生氏名、教員リストは表2.3.4.5)

CNの校長のMs. Clara Pashaは、カラチのジンナー卒後看護教員養成校を卒業しており、サウジアラビアで15年も生活していた人物である。彼女とProject DirectorのDr. Naubaharに会ってR/Dの内容について小早川課長から事前に説明、協議をする。

#### (2) 小児病院

総婦長のMs. Aly (Gulshaker Peer Mohammad Khakwani)と小児病院チームリーダーの浦部氏により院内見学。浦部リーダーの病院現状資料(表6)によっても看護婦不足による閉鎖病棟が目立つが、昨年12月訪バ時に比較して活気が感ぜられた。

#### (3) 総合病院

パキスタン独自の力で10年がかりで建てられた病院でBed数は573床。うち、現在147Bedの入院(外科79,内科46,ICU14,救急室8)と外来、手術室(1日20~30件の手術あり)が看護婦の職場として機能している。看護婦は50人(?)位でうち婦長が7人。小児病院総婦長のMs. Alyが本病院の総婦長を兼務。

近くこの病院に英国の看護専門家が入り込む予定と聞く。

### 4-2 実施体制

#### (1) CNP Iの位置づけ

CNP IはThe Pakistan Institute of Medical Sciences (PIMS)という自治権をもった施設のひとつに位置づけられ、パ側より入手した組織表は表7のとおり、しかし昨年12月に自治権を交付されたといわれ、Executive DirectorのDr. Aly M. Akramの機能はまだ保健省次官の配下で動いているもようである。軌道に乗るのにはあとしばらくかかるだろうとの情報があった。

#### (2) プロジェクトの組織機構

R/Dの署名相手はPIMSのExecutive Directorであるが、プロジェクトの直接交渉相手はDr. Naubaharである。しかし、彼は交代の可能性を相変わらずほのめかしている。技協が開始時点でどうなるか不明であるが、校長のMs. C. Pashaと具体的なツメをしながらE. D. (Executive Director)やP. D. (Project Director)とは政治的にうまく根回しをしながらことを



進めてゆく必要があろう。(R/Dの2種Committee 参照)

(3) 予算上の裏づけ

表8にあるとおり、CNP I全体の本年6月までの予算表は入手したが、本年7月より開始の1988年6月までの予算は、国会審議中で入手不能(いずれにしてもCN独自の明細書はない)。早晩入手する必要があるし、プロジェクトのチームリーダーも次年度からの予算について学校運営上の視点で助言ができることが望ましい。

(4) 実施体制上の課題

① 看護婦教員の不足

本年開始した5コース、次年度追加されるであろう2コースを含めて、現時点ではカウンターパートが校長と他1名だけがNurseで、あと講師がすべて医師である。Nurseの教師陣の強化が必要であるが、現在までのパ側のNurse養成、職務体制では非常に困難と思われる。初年度にカウンターパートの受け入れを増やす等の対策を考慮すべきであろう。

② 実習施設の不備

実習施設のリストは、現時点で交渉中ということで入手できなかったが、PIMSの小児病院、総合病院いずれもMainの実習病院であるにもかかわらず、まだ機能が不十分であるし、インストラクターが医師に片寄るので専門家に期待される面が多くなるだろう。

③ 教育と実務の分離

従前のパキスタンの看護教育はon the Job Trainingのため学生も実務レベルの員数として加算され、カリキュラムの展開もそのような形で組まれていた。本プロジェクトの対象校CNもその可能性があるが、訪問した時点では分離しているということであった。しかし、今後実習時間が多くなってくると問題が生まれる可能性がある。

Nursing Advisor, M. O. H.の言葉によるとパ国看護界全体でいまその見直しをし、健全な教育体系をもってゆくよう話し合いを始めた、とのことであるので今後の動きを見まもってゆくべきだろう。

訪中、計画省に表敬したが、次官のことばとして“各省庁のExecutive DirectorクラスのMeetingの席でCNをパ国のCenter of Excellenceとしたい、そのため学生には各州より選ばれた人を集めて教育し、資質の向上を図っていききたい”とあった。これは、パキスタンの医療・保健のレベルを上げるために看護へ期待してゆきたい、という切実な願いとも受けとれた。

いずれにしても、派遣されるリーダーを含めた専門家は、パキスタン側のニーズを受けとめながら協力を進めてゆかなければならないだろうし、一方、国内の支援体制も強化し、日本でもまだ体系化されていない看護の卒後教育をパキスタンでどのような形で構築してゆくべきかを、短期・長期的目標設定をしながら、具体的活動計画に沿った協力を進めてゆくことが肝要であろう。

表1 パキスタン国看護教育プロジェクト・フォローチャート

1987・1・25

無償資金協力

パキスタン国第6次5か年計画 (1983-1988)・保健省

技術協力

- 1. 地域・保健医療サービスの拡充 (P.H.Cの充実)
- 2. 基幹医療施設の整備 (25,000 Bed増床)
- 3. 保健・医療マンパワーの養成 (5,400 Nurseの養成)  
(質的レベルの向上)

(1987-1990, 3年間)

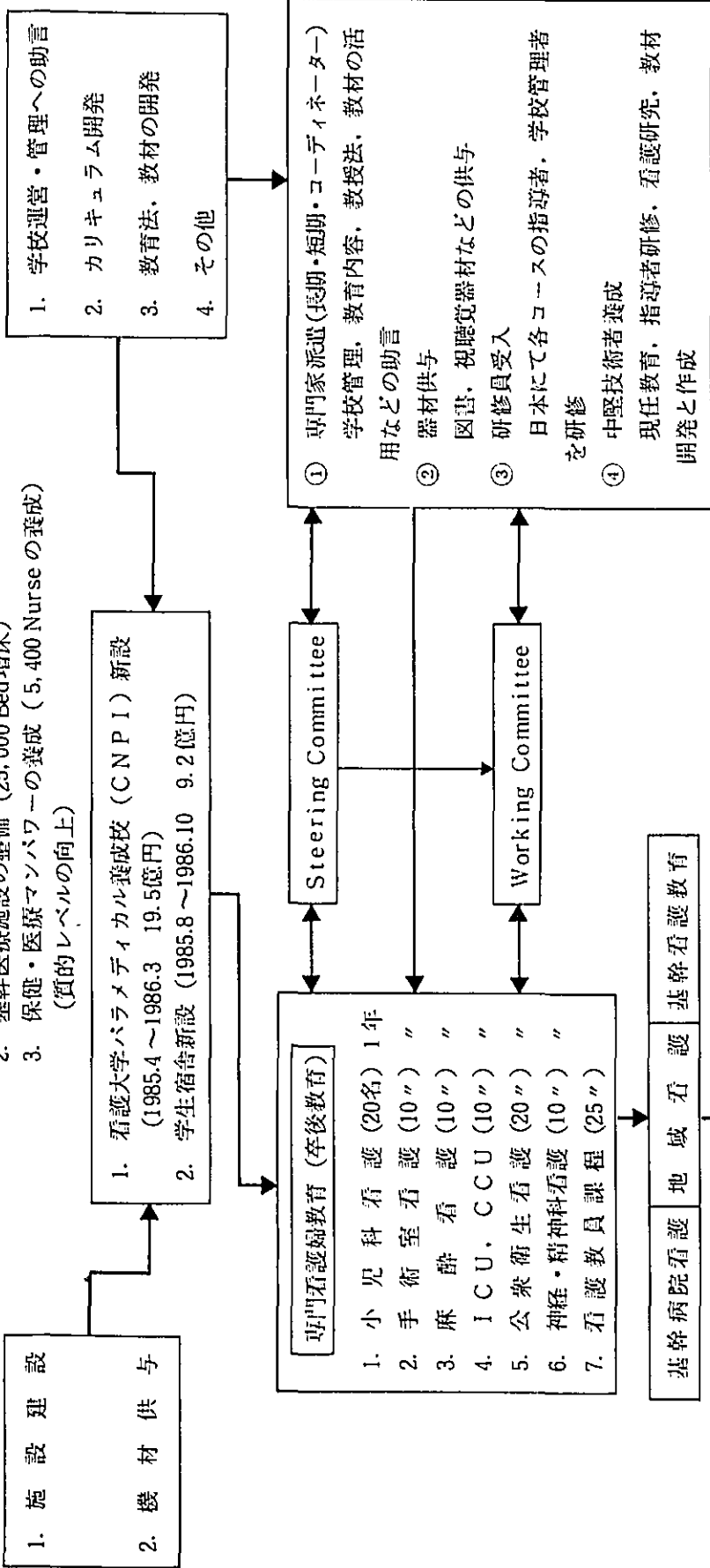


表 2

コース別の定員, 入学者数

College of Nursing	Number of students	Period of education (year)
1. Nursing in Paediatrics	20(11)	} (41) 1
2. Nursing in Operation Theatre	10( 7)	
3. Nursing in Anesthesia	10( 6)	
4. Nursing in Intensive / Coronary Care Unit	10( 9)	
5. Public Health Nursing	20( 8)	
6. Nursing in Neuro-Psychiatry	10( 0)	
7. Teachers for Basic Training Schools	25( 0)	
	105(130 in total)	

( ) 内が1987年入学生数

表 3

Colleg of Nursing  
Pakistan Institute of Medical Sciences

LIST OF STUDENTS DISCIPLINE/SPECIALTY WISE

ANASTHESIA

1. Mirza Muhammad Siddique.
2. Mr. Ghulam Haider Baluch.
3. Miss Iffat Rana.
4. Miss Rukhsana Noor Hehan.
5. Miss Tahira Saullah.
6. Miss Nusrat Jabeen.

OPERATION THEATRE

1. Miss Shahida Jabeen.
2. Miss Nasreen Niaz.
3. Miss Shmaila Ghouri.
4. Miss Maqboola Bibi.
5. Miss Mureed Fatima.
6. Mrs. Hussan Baha.
7. Miss Farida Ijaz.

COMMUNITY HEALTH

1. Miss Irshad Akhtar.
2. Miss Asia Khamum.
3. Miss Hameeda Taj.
4. Miss Saeeda Sadia Begum.
5. Mrs. Zenab Qazi.
6. Mrs. Shamim Rashid.
7. Mrs. Nasim Himayat.
8. Mr. Abdul Latif.

PAEDIATRTCS

1. Miss Sajida Bashir.
2. Miss Farah Tabssam Raana.
3. Miss Rashida Sultana.
4. Miss Zeenat Islam.
5. Miss Tahira Sadiq.
6. Mrs. Dilshad Mer Din.
7. Mrs. Kaneez Istikhar.
8. Mrs. Phillomina Mehboob.
9. Miss Sitwat Ara.
10. Miss Gulaza Begum Saeed Habib.
11. Miss Fazana Islam.

INTENSIVE/CORNARY CARE UNIT

1. Miss Munawar Sultana.
2. Miss Samina J. Mall.
3. Miss Verbina J. Mall.
4. Miss Farhat Maryam.
5. Miss Bilqees Patrus.
6. Miss Zaitoon Akhtar.
7. Miss Farida Subhan.
8. Miss Gladys Joseph.
9. Miss Shamshad Begum M. Aslam.

Total Students

06

07

11

08

09

41

表 4

College of Nursing  
Pakistan Institute of Medical Sciences

LIST OF STUDENTS PROVINCES WISE

FEDERAL GOVERNMENT OF PAKISTAN

1. Miss Saeeda Sadia Begum.
2. Mrs. Zenab Kazi.
3. Mrs. Shamim Rashid.
4. Miss Samina J. Mall.
5. Miss Verbina J. Mall.
6. Miss Farhat Maryum.
7. Miss Bilqees Patrus.
8. Miss Iffat Rana.
9. Miss Farzana Islam.
10. Miss Zeenat Islam.
11. Miss Rashida Sultana.
12. Miss Tahira Sadiq.
13. Mrs. Dilshad Meher Din.
14. Mrs. Kaneez Iftikhar.
15. Mrs. Philomina Mehboob.

GOVERNMENT OF N. W. F. P.

1. Mrs. Hussan Baha.
2. Miss Sitwat Ara.
3. Mrs. Nasim Himayat.
4. Miss Gladys Joseph.
5. Miss Shamshad Begum M. Aslam.
6. Miss Farida Ijaz.
7. Miss Gulzar Begum Saecd Habib.

GOVERNMENT OF BALUCHISTAN

GOVERNMENT OF PUNJAB

1. Miss Irshad Akhtar.
2. Miss Asia Khanum.
3. Miss Shahida Jabeen.
4. Miss Sajida Bashir.
5. Miss Farah Tabassam Raana.
6. Miss Munawar Sultana.
7. Miss Nasreen Niaz.
8. Mr. Mirza Muhammad Siddique.
9. Mr. Ghulam Haider Baluch.

NIL

PRIVATE STUDENTS

1. Miss Zaitoon Akhtar.
2. Miss Farida Subhan.
3. Miss Rukhsana Noor Jehan.
4. Miss Mureed Fatima.
5. Miss Nusrat Jabeen.

GOVERNMENT OF SIND

1. Miss Hameeda Taj.
2. Miss Maqboola Bibi.
3. Miss Tahira Snaullah.
4. Miss Shamaila Ghouri.
5. Mr. Abdul Latif.

Total Students

15

09

05

07

05

---

41

college of Nursing  
Pakistan Institute of medical Sciences

LIST OF TEAC HING STAFF OF COLLEGE OF NURSING

<u>SPECIALTY/DISCIPLINE</u>	<u>CONSULTANT</u>	<u>LECTURER</u>
<u>PAEDIATRICS</u>	1. Dr. Mushtaq A. Khan	Dr. Kausar Iqbal
<u>ANAESTHESIA</u>	1. Dr. S. F. M. Zaidi 2. Dr. Badar-us-Samad	Dr. Aamir Pasha Siddiqi
<u>OPERATION THEATRE</u>	Dr. Sikandar Hayat	Dr. A. R. Sipple (Senior Lect) Bf: Nasir Saeed
<u>COMMUNITY HEALTH</u>	1. Dr. M. A. Naubahahar 2. Dr. Ishfaq Ahmed	Dr. Hameyun Hap
<u>ICU/COU</u>	1. Dr. Shaukat Malik 2. Dr. M. Afzal Mattu	Dr. Syed Iqbal Rehmetullah
<u>GENERAL SUBJECTS</u>		
1. Anatomy & Physiology Surgery		Dr. A. R. Sipple (Senior Lect) Dr. Ferhat Perveen Dr. Nasir Saeed
2. Pharmacology		Dr. Syed Iqbal Rehmatullah Dr. Javed Iqbal, M. Sc Pharmacology
3. Pathology		Dr. Ijaz Ahmed (Consultant) Dr. M. A. Aziz Shahzada (Senior Lect)

BRIEF.

Children Hospital was commissioned in October 1985.

Initially only O.P.D was started. Daily OPD attendance started with 3-4 patients and ultimately by the end of December 1986 it rose to between 600-700 patients. There were go Medical Officers to look after the OPD. Gradually other services were also started like pathology and Radiology.

In December 1986 Inpatient was started with only 1/2 of one wing i.e 44 beds, out of which 4 beds were allocated for surgery. Our Casualty department is functioning from 8 AM to 2 PM. On Surgical side about 150-200 Patients are being looked after in OPD and about 15-20 Patients are being operated weekly.

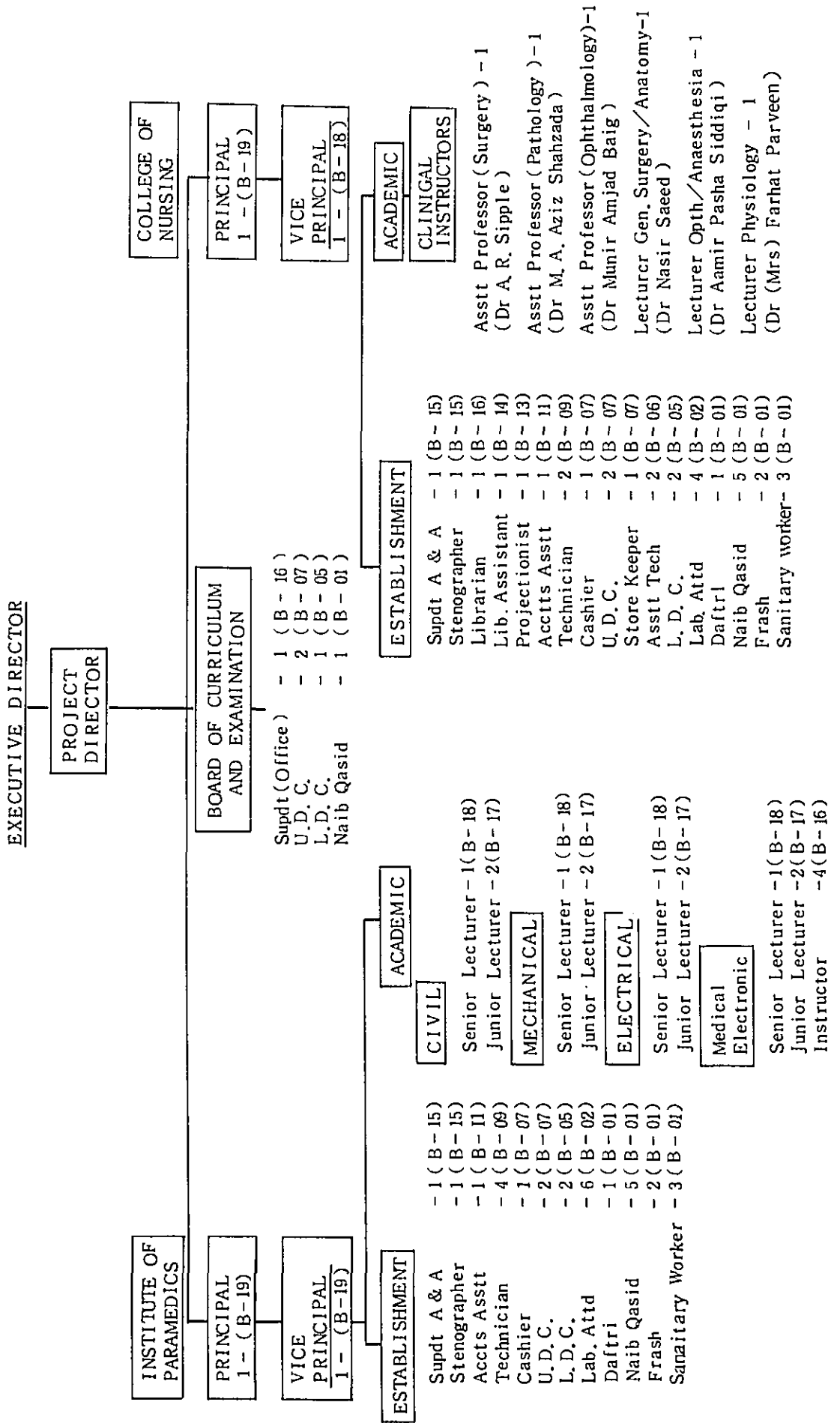
ICU & NICU have not started functioning due to shortage of trained manpower.

Our Pathology and Radiology departments are working in full capacity i.e all procedures are being carried out within our premises.

STAFF STRENGTH.

	Sanctioned	Filled Posts	Under Process for recruitment.	Vacant
Doctors	52	23	20	09
Nurses	158	46	-	112

ORGANIZATION CHART  
COLLEGE OF NURSING AND PARAMEDICAL INSTITUTE  
PAKISTAN INSTITUTE OF MEDICAL SCIENCES  
I S L A M A B A D





## ACCOUNTANT GENERAL PAKISTAN REVENUES—Contd.

(84) COLLEGE OF NURSING INSTITUTE OF PARA  
MEDICAL & CURRICULUM AND EXAMINATIONISLAMABAD :

422-000 Total-Establishment Charges		1,215,000
422-010 Total-Basic Salary	.. 83	786,000
422-011 Officers	.. (20	(322,000
422-012 Other Staff	.. (63	(464,000
422-020 Total-Regular Allowances		424,000
422-030 Total-Other Allowances (Excluding T. A)		5,000
422-100 Total-Purchase of Durables Goods		150,000
422-120 Machinery and Equipment		100,000
422-130 Furniture and Fixtures		50,000
422-400 Total-Repairs and Maintenance of Durable Goods and Works		125,000
422-410 Transport		10,000
422-420 Machinery and Equipment		10,000
422-430 Furniture and Fixtures		5,000
422-440 Buildings and Structures		100,000
422-500 Total-Commodities & Services		651,000
422-510 Transportation		31,000
422-520 Communication		55,000
422-530 Utilities		50,000
422-540 Office Stationery		45,000
422-550 Printing		50,000
422-560 Newspapers, Periodicals and Books		150,000
422-570 Uniform and Liveries		20,000
422-590 Other Expenditure		250,000
422-600 Total-Transfer Payments		10,000
422-670 Entertainments and Gifts		10,000

Total - College of Nursing, Institute of Para Medical  
& Curriculum and Examination, Islamabad

(87) DISPENSARY, C. H. CENTRE AT  
AWAN - E - SADDAR :

422-000 Total-Establishment Charges		530,000
422-010 Total-Basic Salary	.. 36	326,000
422-011 Officers	.. ( 3	( 69,000
422-012 Other Staff	.. (33	(257,000
422-020 Total-Regular Allowances		194,000
422-030 Total-Other Allowances (Excluding T.A)		10,000
422-100 Total-Purchase of Durable Goods		70,000
422-120 Machinery and Equipment		50,000
422-130 Furniture and Fixtures		20,000
422-400 Total - Repairs and Maintenance of Durable Goods and Works		25,000

#### 4-3 実施計画 (TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION参照)

##### (1) 協力期間について

協力期間は、現在のところ1987年7月1日から1990年6月30日までである。しかしながら、前述したようにパキスタン国側の特殊な状況（医師優位の医療界、校長以外すべて医師の教師団等）により、本来の目標を達成するためには3カ年以上を要することを考慮する必要があると思われる。

##### (2) 各派遣チームの時期について

Planning & Consultation Survey Teamは1988年10月、Advisory Survey Teamは1989年9月、Evaluation Teamは1990年4月にそれぞれ派遣する。各派遣チームが的確、適正な任務を果たすためには、少なくとも主要なチームメンバーは当初からこのプロジェクトに何らかの形でかかわっている人が望ましく、他のチームメンバーは各派遣チームの目的を専門とし看護実践・教育・研究を行っている専門家が望ましい。

##### (3) 実施計画の目標について

###### ① 看護大学における学校運営・管理の向上をはかる。

卒後看護教育の向上のためには、この目標を達成することが必須である。特に、プロジェクト・ディレクターはじめ看護大学のSENIOR LECTURERSは強力な権力と権威を有する医師であり、また、彼等はPara Medical Instituteと兼任しており看護教育を真に理解しているとはいえない。校長は大学レベルにおける学校運営・管理には経験が乏しいため、この目標達成のためには日本側の多大な援助が必要である。この点から言っても、後述するようにチームリーダーは看護運営・管理に関する豊かな知識・経験とリーダーシップの能力ある人が望まれる。

###### ② 卒後看護教育コースにおけるカリキュラム、教育技法、教材の一層の開発をはかる。

一層の開発を図るというよりも、提出されているカリキュラムを検討してみると明らかに医学偏重のカリキュラムであり、また、各コースにより顕著なレベル上の相違がみられる。さらに、校長の話によれば、實際上、提出されたカリキュラムどおり運用されておらず、また、誰がどの教科をどの時間教えているか詳細に1年間のスケジュールが立てられていないのが現状の様である。そこで、先ず最初に行わなければならないのはパキスタン国の卒後看護教育の現情を考慮し、しかも将来を見越したカリキュラムの見直しが最優先されるであろう。

###### ③ その他、双方が合意する分野の指導

##### (4) 目標到達にあたっての具体的な活動計画について

第1年度は

- ① 看護大学で行われている学校運営・管理に関しての全体的な見直しのあと、目標到達にあたって特異的な活動計画を立案する。
- ② 現行カリキュラム、教育技法、教材について再検討する。
- ③ 教育技法の評価と開発協力計画立案

第2年度は

カリキュラム，教育方法，教材の一層の向上を図る。

第3年度は

新たに開発されたカリキュラム，教育方法，教材について評価する。

以上の活動計画を行うにあたって最も欠如していることは，カリキュラムの2/3を占める臨床実習である。ナース・チューターが臨床実習の指導の責任者と言われているが，その資格と指導能力はどうか，どの病棟が使われるのかなど検討されなければならない。

また，全般的にもう少し具体的で，しかも実践可能で詳細な活動計画を日本側の専門家とパキスタン側のナース・カウンターパートで立案し，それをどのように具体化するかまで検討している必要がある。（前掲の表1.パキスタン国看護教育プロジェクト・フローチャートを参照のこと）

(5) 日本人専門家派遣について

チームリーダーはじめコーディネーター，小児看護専門家など合計6名が1987年7月から3年間派遣される。精神科看護専門家に関しては，パキスタン国側で精神・神経科看護コースの教員が見つけれないためコースが開校されていず，日本からの専門家の派遣も1年延期される。

① チームリーダーについて

前述したごとく，パキスタン国側の特殊な事情により看護学校の運営・管理に関し豊富な知識と経験，強力なリーダーシップ能力を有する人が1987年7月から3カ年間派遣される必要があるが，それが無理であるとすればこのような資格をもった人が少なくとも最初の1年間は派遣されることが必要である。

② コーディネーターについて

男性および医師が圧倒的に優位な国であり，また，複雑微妙な官僚的な態勢，しかもプロジェクトエグゼクティブディレクター，プロジェクトディレクター，看護大学校長，医師の教員など複雑な対人関係の調整が必要である。また，供与機材の適正な使用のスーパーヴィジョンも必要である。これらのことを考慮すると海外援助を体験した男性のコーディネーターの派遣が望まれる。チームリーダーが以上に記述した人が得られないとしたならば，有能なコーディネーターの派遣は必須条件であり，プロジェクトの成否を左右するものである。

③ 専門家の派遣について

前述したように，パキスタン国側の特殊な状況により，専門家は日本でその領域での専門家であることは絶対的な条件であるが，それ以上に男性の医師に対して対等に意見を表現できるような自分の考えをもち自己主張できると同時に必要に応じて協調できる能力があり，また異種文化を尊重する人が望まれる。なによりも海外で生活し援助活動することは計り知れないストレスであり，そのストレスを適切に対処できる統合された人間が必要である。

手術室看護コースに関しては，手術室テクニシャンが存在しているため，手術室看護婦との役割・機能について自分なりの明確な考えと教育方針をもっていることが助けにならうと思われる。

(6) 日本でのカウンターパートの訓練について

プロジェクト初年度から最終年度に至るまで年間2人の日本におけるカウンターパート(帰国後、少なくとも3年間は看護大学で看護教師として働ける有能な看護婦という条件を満たす者)の訓練が行われることになっている。しかし、可能であれば次のような理由により変更が望ましい。

- ① 前述した特殊な状況により、看護大学校長に対する学校管理・運営についての訓練が急務である。日本に受入れるカウンターパートは校長を最優先し、要点を短期で集中的に訓練する必要がある。
- ② もし日本の専門家がパキスタン側のカウンターパートと共にプロジェクトの目標達成に努力することになるのであれば、現在、看護大学の校長以外のすべての教師は医師であるため、初年度に最大数のカウンターパートを日本で訓練する必要がある。さもないとすれば日本の専門家は、その専門領域によって異なるが少なくとも1-2年は、最悪の場合には最後までパキスタン側の医師と共に働くことになる。絶対的に男性・医師優位、逆に看護婦の社会的地位が低い国で、日本の看護専門家がパキスタン人の男性医師に対してプロフェッショナルとしての看護を理解させ、その上で卒後の看護教育を共に行っていくことになり、その過程で多大なエネルギーを要することになる。
- ③ カウンターパートの日本における訓練期間を、それぞれ6カ月にしても、また、他の機関のプログラム(国際看護交流協会)とも協力して、校長・副校長・各専門領域の看護教師の計8人を訓練する必要がある。

(7) 機材供与について(資料参照)

最初は、Ultrasonography, Echo-Cardiography, CT-Scanなど、看護教育で不要と思われるものを要求してきたが、調査団、プロジェクトディレクター、校長の話し合いの結果、以下の機材を供与することに合意に達した。

- ① 60人乗りのバス(学生の実習施設への送迎用として)
- ② 22人乗りマイクロバス(教師・学生のフィールドトリップ用)
- ③ 6-8人乗りのステーションワゴン(保健婦の家庭訪問用)
- ④ 書籍(日本の各専門家がリストアップされたもののなかからチェックする)
- ⑤ ビデオテープとスライド
- ⑥ 学内演習用モデル(校長がカタログをみてチェックする)
- ⑦ 手術用テーブル(一般成人用)

(8) プロジェクト計画を実施する上で予想される課題

以上の記述のなかで予想される課題にもふれてきたが、これらを含め非常に可能性が高いと思われる課題を整理してみると：

- ① パキスタン国側よりのA1-4フォームの遅れ、日本国側の派遣専門家の選考、研修等の遅れが予想される。3年間と短いプロジェクトであることから、実際の技術協力活動の開始が遅れることのないよう積極的な策を講ずる必要がある。

- ② 看護大学の運営・管理は教育活動の基盤となるものであるが、現在の状況では看護大学の運営・管理は適切に行われるとはいえない。また、専門看護教育は医学偏重であり、かつ具体性に欠ける面がある。このような観点からみれば、看護大学の運営・管理に対する技術協力の意義は極めて深い。そこで強力なチームリーダーを派遣し、この任にあたらせ全体の統合を図る必要がある。
- ③ 現行のカリキュラムは医学偏重であり、またその三分の二は臨床実習で占められ、かつ具体的な実習計画が立てられていない。このままではプロジェクトの意図する看護教育を行うことが困難である。そこで卒後看護教育の現状を考慮し、将来を見越したカリキュラムの展開、および臨床場・指導者と連携をとり実習方法について計画していく必要がある。
- ④ “Excellent Nursing Education Center” を目指すこの大学はパキスタンの看護教育全体に及ぼす影響が大きく、その成果は各界より注目されている。チームリーダー、コーディネーター、専門家のすみやかで、かつ適切なリクルートを行い、早期に派遣しなければ大きな成果は期待できないであろう。
- ⑤ 現在の看護大学の教員に看護職が極端に少ないため、充実した卒後看護教育の実践は望めない。優秀な看護教員の確保は必須である。そこで校長・副校長・各専門領域1名の看護教員候補者に対する日本での早期の研修受入れが急務である。またRD時6名の受入れを再考する必要がある。

## 5. その他特記すべき事項

### 本プロジェクトにおけるParamedical Institute に対する対応について

- (1) 初日JICA 事務所表敬時、和田事務所長より医療技術者養成学校（Paramedical Institute, 以下PI）への援助の必要性の説明あり。所長の考えによると、とりあえずは、コースへの講師として短期専門家派遣レベルで対応する。
- (2) 5月3日、PI 所長 Dr. Ashfaq Ahmad の案内で施設および開設予定のコースカリキュラム調査。所長より日本の無償資金協力ですえつけた機器がすべて日本製のため、使用法が判らず全く未使用であり、早急に指導者を派遣されたい旨要請あり。  
また、カリキュラムの内容は、Comprehensive で程度も高く、パ国内よりの適当な講師の手当、期間（一年）に疑問を持つ。
- (3) すべてTop-down の国柄故、計画開発庁表敬の際、S. Mahmud 長官にPI の機器が稼動していないこと、また、Nursing project は高レベルの看護教育であり、Paramedical Aspect も入れる方が better であり、今回のR/D でPI への協力の意義を読みこんでは如何との提案を行なったところまさしく本意であるとして同意を得た。計画開発庁側からは、看護教育プロジェクトは国家の将来を担うNurse を養成する責務を負うNurse の教育を行うわけであり、そのレベルはカリキュラムの上のみでなく、知識・技術としてもPI との機能をOverlapしなければならないとのコメントがあった。
- (4) R/D 討議の際、無償の機器が稼動していないこと、PI と有機連携を行なった方が本プロジェクトが充実すること、計画開発庁の長官もその考えがあることを述べ、本R/D の内容を変更せず、Output の1), 3) および Japanese Participation の4) でその意義を読み込むことを提案し同意を得た。  
なお、協力内容に関しては、Dr. Naubahar が electronics engineer, radiologist の派遣等、あまり基盤的ではない部分を思いつき程度に述べ、さらに、無償の機器は正常に稼動しているとの参加者を含め一斉に反論したため何ら具体案を提示せず終えた。
- (5) 今後の協力方針は、先ず、今回のR/D を変更せず協力が行なえるようにしたことを成果とし、に、専門家によりカリキュラムを検討しパ側では対応不可の部分についてコース講師の形で専門家の派遣を行ない、同時に何をすべきかの判断を委ねる。
- (6) なお、いかなる協力内容になろうとも看護教育プロジェクトの専門家に余分の負担のかからぬこと、また、機器等で本プロジェクトの予算を過分にくわぬよう配慮が肝要であろう。
- (7) 最後に本メモは、在パJICA 事務所にも残し、所長よりPI 総長 Dr. Akram に対し再確認作業を依頼している。

## I. VEHICLE

QTY      UNIT  
PRICE   AMDUNT

- Bus (40 ~ 60 Seat)  
transportation for students between.  
college and hospital and for the  
purpose of training programme.
- Spare Parts
- Spare Tiree Set
- Bus (22 Seat)  
transportation for instructors &  
students for the purpose of  
programme.
- Spare Parts
- Vehicle for field practices and research (6-8 Seats)  
(Station wagon type with four-wheeled drive deasel engine)  
training programme & field research for instructors and  
students.
- Spare Parts.

## II. TEACHING MATERIALS

- Books.
- Video Tapes  
(general subject)  
(special subject)
- Slides (strip type) with tape  
(general subject)  
(special subject)

## III. MODEL

## IV. OPERATION TABLE

パキスタン看護教育プロジェクト

実施協議調査団報告書資料

R/D

T/S

1. 講師リスト
2. 学生名簿 学科別
3. " 出身地別
4. 1987年度現行カリキュラム
5. PIMS機構図
6. 予算措置(1986年)
7. 図書館利用規則
8. 寄宿舍規則
9. College of Nursing パンフレット
10. パキスタン国行政機構図
11. 地 図



RECORD OF DISCUSSIONS  
BETWEEN THE JAPANESE IMPLEMENTATION SURVEY TEAM  
AND  
THE AUTHORITIES CONCERNED OF THE GOVERNMENT OF  
THE ISLAMIC REPUBLIC OF PAKISTAN  
ON  
THE PAKISTAN-JAPAN TECHNICAL COOPERATION PROJECT  
FOR NURSING EDUCATION IN PAKISTAN

The Japanese Implementation Survey Team (hereinafter referred to as "the Team") organized by the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") and headed by Ms. Masako Yano, Director, Nursing Division, Health Policy Bureau, Ministry of Health and Welfare, visited the Islamic Republic of Pakistan from May 03 to 08, 1987, for the purpose of working out the details of the technical cooperation project for Nursing Education in Pakistan.

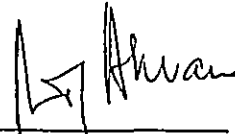
During its stay in the Islamic Republic of Pakistan, the Team exchanged views and had a series of discussions with the authorities concerned of the Government of the Islamic Republic of Pakistan in respect of the desirable measures to be taken by both Governments for the successful implementation of the above-mentioned project.

As a result of the discussions, both parties agreed to recommend to their respective Governments the matters referred to in the document attached hereto.

Islamabad, May 06, 1987.



Ms. Masako Yano  
Leader,  
Implementation Survey Team  
Japan International Cooperation  
Agency,  
JAPAN.



Dr. Ali Masood Akram  
Executive Director  
Pakistan Institute of Medical  
Sciences  
Islamic Republic of Pakistan.

ATTACHED DOCUMENT

I. COOPERATION BETWEEN BOTH GOVERNMENTS

1. The Government of Japan and the Government of the Islamic Republic of Pakistan will cooperate with each other in Implementing the Project for Nursing Education in Pakistan (hereinafter referred to as "the Project") for the purpose of development of nursing education in the Islamic Republic of Pakistan.

2. The Project will be implemented in accordance with the Master Plan given in Annex I.

II. DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS

1. In accordance with the laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take necessary measures through JICA to provide at its own expense services of the Japanese experts as listed in Annex II through the normal procedures under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.

2. The Japanese experts referred to in 1. above and their families will be granted in the Islamic Republic of Pakistan the privileges, exemptions and benefits no less favourable than those accorded to the experts of third countries working in the Islamic Republic of Pakistan under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.

III. PROVISION OF MACHINERY AND EQUIPMENT

1. In accordance with the laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take necessary measures through JICA to provide at its own expense such machinery, equipment and other materials (hereinafter referred to as "the Equipment") necessary for the implementation of the Project as listed in Annex III through the normal procedures under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.

2. The Equipment will become the property of the Government of the Islamic Republic of Pakistan upon being delivered c.i.f. to the

Pakistani authorities concerned at the ports and/or airports of disembarkation, and will be utilized exclusively for the implementation of the Project in consultation with Japanese experts referred to in Annex II.

#### IV. TRAINING OF PAKISTANI PERSONNEL IN JAPAN.

1. In accordance with the laws and regulations in force in Japan, the Government of Japan will take necessary measures through JICA to receive at its own expense the Pakistani personnel connected with the Project for technical training in Japan through the normal procedures under the Colombo Plan Technical Cooperation Scheme.

2. The Government of the Islamic Republic of Pakistan will take necessary measures to ensure that the knowledge and experience acquired by the Pakistani personnel from technical training in Japan will be utilized effectively for the implementation of the Project.

#### V. SERVICES OF PAKISTANI COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL.

1. In accordance with the laws and regulations in force in the Islamic Republic of Pakistan, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will take necessary measures to secure at its own expense the necessary services of Pakistani counterpart and administrative personnel as listed in Annex IV.

2. The Government of the Islamic Republic of Pakistan will allocate the necessary number of suitably qualified personnel corresponding to each Japanese expert to be dispatched by the Government of Japan as specified in Annex II, for the effective and successful transfer of technology under the Project.

#### VI. MEASURES TO BE TAKEN BY THE GOVERNMENT OF THE ISLAMIC REPUBLIC OF PAKISTAN.

1. In accordance with the laws and regulations in force in the Islamic Republic of Pakistan, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will take necessary measures to provide at

its own expense:

- (1) Land, buildings and facilities as listed in Annex V;
- (2) Supply or replacement of machinery, equipment; instruments, vehicles, tools, spare parts and any other materials necessary for the implementation of the Project other than those provided through JICA under III above;
- (3) Transportation facilities and travel allowance for the official travel of Japanese experts within the Islamic Republic of Pakistan;
- (4) Suitably furnished accommodations for the Japanese experts and their families.

2. In accordance with the laws and regulations in force in the Islamic Republic of Pakistan, the Government of the Islamic Republic of Pakistan will take necessary measures to meet:

- (1) Expenses necessary for the transportation of the Equipment within the Islamic Republic of Pakistan as well as for the installation, operation and maintenance thereof;
- (2) Customs, duties, internal taxes and any other charges, imposed on the Equipment in the Islamic Republic of Pakistan; and
- (3) All running expenses necessary for the implementation of the Project.

## VII. ADMINISTRATION OF THE PROJECT

1. The Ministry of health, Special Education and Social Welfare, the Government of the Islamic Republic of Pakistan, will bear overall responsibility for the implementation of the Project.

2. The Executive Director, Pakistan Institute of Medical Sciences will be responsible for the administrative and managerial matters of the Project.

3. The Japanese experts will give necessary technical guidance and advice to the Pakistani counterpart personnel associated with the Project pertaining to the implementation of the Project.

4. For the successful implementation of the Project, the Steering Committee and the Working committee will be established with the functions and composition as specified in Annex VI.

#### VIII. CLAIMS AGAINST JAPANESE EXPERTS

The Government of the Islamic Republic of Pakistan will undertake to bear claims, if any arises, against the Japanese experts engaged in the Project, resulting from, occurring in the course of, or otherwise connected with the discharge of their official functions in the Islamic Republic of Pakistan, except for those arising from the willful misconduct or gross negligence of the Japanese experts.

#### IX. MUTUAL CONSULTATION

There will be mutual consultation between the two Governments on any major issues arising from or in connection with this Record of discussions.

#### X. TERM OF COOPERATION

The duration of the technical cooperation for the Project under this Attached document will be three (3) years from July 01, 1987 . However, there will be a general review by the Steering Committee on the progress of the implementation of the Project during the second year of the cooperation period, in order to assess whether the term of cooperation should be modified for the successful implementation of the Project.

4. Japanese participation

The Japanese side will cooperate with the Pakistani side in conducting the activities set above, through:

- 1) Dispatch of Japanese experts;
- 2) Acceptance of Pakistani personnel for training in Japan;
- 3) Provision of equipment; and
- 4) Other forms of cooperation mutually agreed upon as necessary.

## ANNEX I.

### MASTER PLAN

#### 1. Objective

The objective of the Project is to upgrade the educational technique and necessary knowledge to carry out the post graduate nursing courses bringing up the advanced nurses adequate to Pakistani medical services need.

#### 2. Output

In order to achieve the objective set above, the Project intends to produce the following outputs by the end of the Project:

- 1) Improvement in the management and administration of the College of Nursing;
- 2) Further improvement of curricula , educational technique and materials for post-graduate nursing courses;
- 3) Others.

#### 3. Activities

- 1) Specific Plan of actions to produce the output 1) above will be formulated after the general review of the management and administration methods for the College of Nursing;
- 2) The following activities will be conducted in order to produce the output 2):  
Evaluation of existing curricula, techniques and materials; further improvement of curricula, techniques and materials;  
and  
Evaluation of the newly-developed curricula, techniques and materials.

ANNEX II

JAPANESE EXPERTS

- (1) Team Leader
- (2) Coordinator
- (3) Experts on Nursing Education in the fields of:
  - (a) Pediatrics;
  - (b) Operation Theatre;
  - (c) ICU & CCU;
  - (d) Neuro-Psychiatry;
  - (e) Public Health;
  - (f) Other Experts on the related fields



## ANNEX III

### EQUIPMENT

Machinery, equipment and materials necessary for the improvement of nursing education in the College of Nursing (PIMS), Islamabad. Details will be specified in the Tentative Schedule of Implementation.

ANNEX IV

PAKISTANI COUNTERPART AND ADMINISTRATIVE PERSONNEL

- (1) Executive director, PIMS
- (2) Project Director, CNPI
- (3) Nursing Advisor, Ministry of Health, Special Education and Social Welfare
- (4) Principal of the College of Nursing
- (5) Senior Lecturers of the College of Nursing (doctors and/or nurse tutors)
- (6) Lecturers of the College of Nursing (doctors and/or nurses tutors)
- (7) Librarian
- (8) Chief Nursing Superintendent of PIMS
- (9) Audio/Visual Technician
- (10) Others

ANNEX V

LAND, BUILDINGS AND FACILITIES

The Government of the Islamic Republic of Pakistan will provide the necessary land, and facilities for the Project.

- (1) The College of Nursing and Paramedical Institute
- (2) The Children Hospital, Islamabad
- (3) The General Hospital
- (4) Other related nursing education facilities.

## ANNEX VI

### STEERING COMMITTEE

#### 1. Functions

The Steering Committee will meet at least once a year and whenever necessity arises, and work:

- (1) To formulate the annual work plan of the Project in line with the tentative schedule of implementation formulated under the framework of this Record of Discussions;
- (2) To review the overall progress of the technical cooperation programme as well as the achievements of the above-mentioned annual work Plan;
- (3) To review and exchange views on major issues arising from or in connection with the technical cooperation programme.

#### 2. Composition

- (1) Chairman: Secretary, Ministry of Health, Special Education and Welfare
- (2) Members:
  - Pakistani side:
    - (a) Executive Director, PIMS
    - (b) Nursing Advisor, Ministry of Health Special Education & Social Welfare
    - (c) Chairman of Pakistan Nursing Council
    - (d) Project Director, CNPI
    - (e) Principal of the College of Nursing
  - Japanese side:
    - (a) Team Leader
    - (b) Coordinator
    - (c) Other Experts
    - (d) Resident Representative of JICA Pakistan Office
    - (e) Members of teams to be dispatched by JICA, as necessary.

- Note: 1) Others may be appointed by Chairman in case of necessity.  
2) Staff of Japanese Embassy in Pakistan can attend the Steering committee Meetings as observers.

## WORKING COMMITTEE

### 1. Functions

The Working Committee will meet on a frequent and timely basis, and work:

- (1) To assist the Steering Committee in reviewing and recommending the annual work plan of the Project;
- (2) To coordinate and facilitate smooth and effective implementation.

### 2. Composition

(1) Chairman: Executive Director, PIMS

(2) Members:

- Pakistan side:
- (a) Project Director, CNPI
  - (b) Nursing Advisor, Ministry of Health, Special Education and Social Welfare
  - (c) Principal of the College of Nursing
  - (d) Chief Nursing Superintendent, PIMS
  - (e) Others mutually agreed upon.

- Japanese side:
- (a) Team Leader
  - (b) Coordinator
  - (c) Japanese Experts
  - (d) Resident Representative of JICA Pakistan Office
  - (e) Members of teams to be dispatched by JICA, as necessary

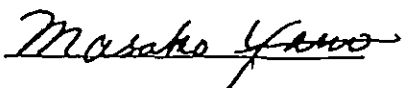
Note: Staff of Japanese Embassy in Pakistan can attend the Working Committee Meetings as observers.

TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION  
OF  
THE PAKISTAN-JAPAN TECHNICAL COOPERATION PROJECT  
OF  
NURSING EDUCATION IN PAKISTAN

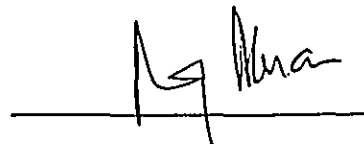
The Japanese Implementation Survey Team and the authorities concerned of the Government of the Islamic Republic of Pakistan have jointly formulated the Tentative Schedule of Implementation for the Project of Nursing Education in Pakistan as annexed hereto.

This has been formulated in connection with the Attached Document of the Record of Discussions signed between the Japanese Implementation Survey Team and the authorities concerned of the Government of the Islamic Republic of Pakistan, on the condition that the necessary budget will be allocated for the implementation of the Project by both sides, and that the Schedule is subject to change within the framework of the Record of Discussions when necessity arises in the course of implementation of the Project.

Islamabad, May 06, 1987.



Ms. Masako Yano  
Leader,  
Implementation Survey Team  
Japan International Cooperation  
Agency,  
JAPAN.



Dr. Ali Masood Akram  
Executive Director  
Pakistan Institute of Medical  
Sciences  
Islamic Republic of Pakistan.

TENTATIVE SCHEDULE OF IMPLEMENTATION

MAY 6, 1987

YEAR & MONTH	1987/88												1988/89												1989/90												1990											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9						
TERMS OF COOPERATION & MISSION	R/D Implementation survey Team <sup>7/1</sup>												Planning & Consultation Survey Team												Advisory Survey Team												Evaluation Team <sup>6/30</sup>											
OUTPUT	1) Improvement in the management and administration of the College of Nursing 2) Further improvement of curricula, educational techniques and materials for post-graduate nursing course 3) Others																																															
PROJECT ACTIVITIES	The general review of management and administration methods for the College of Nursing Evaluation of existing curricula, techniques and materials												Further improvement of curricula, techniques and materials												Evaluation of the newly-developed curricula, techniques and materials																							
JAPANESE PARTICIPATION																																																
DISPATCH OF JAPANESE EXPERTS	Team leader	A <sub>1</sub> ←————→																																														
	Coordinator	A <sub>1</sub> ←————→																																														
	Pediatrics	A <sub>1</sub> ←————→																																														
	Operation Theatre	A <sub>1</sub> ←————→																																														
	ICU & CCU	A <sub>1</sub> ←————→																																														
	Neuro-Psychiatry	A <sub>1</sub> ←————→												A <sub>1</sub> ←————→																																		
	Public health	A <sub>1</sub> ←————→																																														
Short term experts	(occasional visits)																																															
COUNTERPART TRAINING IN JAPAN	A <sub>2-3</sub> ↔ A <sub>2-3</sub> ↔												A <sub>2-3</sub> ↔ A <sub>2-3</sub> ↔												A <sub>2-3</sub> ↔ A <sub>2-3</sub> ↔																							
PROVISION OF EQUIPMENT	Vehicle(s) Textbooks A/V Equipments & Software Others												A <sub>4</sub> △												A <sub>4</sub> △												A <sub>4</sub> △											

College of Nursing  
Pakistan Institute of medical Sciences

LIST OF TEACHING STAFF OF COLLEGE OF NURSING

<u>SPECIALTY/DISCIPLINE</u>	<u>CONSULTANT</u>	<u>LECTURER</u>
<u>PAEDIATRICS</u>	1. Dr. Mushtaq A.Khan	Dr. Kausar Iqbal
<u>ANAESTHESIA</u>	1. Dr. S.F.M. Zeidi 2. Dr. Bader-us-Samad	Dr. Aamir Pasha Siddiqi
<u>OPERATION THEATRE</u>	Dr. Sikander Hayat	Dr. A.R. Sipple (Senior Lect) Dr. Nasir Saeed
<u>COMMUNITY HEALTH</u>	1. Dr.M.A. Naubahar 2. Dr. Ishfaq Ahmed	Dr. Hamayun Haq
<u>ICU/CCU</u>	1. Dr. Shaukat Malik 2. Dr. M.Afzal Mattu	Dr. Syed Iqbal Rehmatullah

GENERAL SUBJECTS

1. Anatomy & Physiology Surgery	Dr. A.R. Sipple (Senior Lect) Dr. Farhat Perveen Dr. Nasir Saeed
2. Pharmacology	Dr. Syed Iqbal Rehmatullah Dr. Javed Iqbal, M.Sc Pharmacolo
3. Pathology	Dr. Ijaz Ahmed (Consultant) Dr. M.A. Aziz Shahzada (Senior Lect)



College of Nursing  
Pakistan Institute of Medical Sciences

LIST OF STUDENTS DISCIPLINE/SPECIALTY WISE

ANASTHESIA

1. Mirza Muhammad Siddique.
2. Mr. Ghulam Haider Baluch.
3. Miss Iffat Rana.
4. Miss Rukhsana Noor Hehan.
5. Miss Tahira Saaulleh.
6. Miss Nusrat Jabben.

OPERATION THEATRE

1. Miss Shahida Jabeen.
2. Miss Nasreen Niaz.
3. Miss Shmeila Ghouri.
4. Miss Maqboola Bibi.
5. Miss Mureed Fatima.
6. Mrs. Hussan Baha.
7. Miss Farida Ijaz.

COMMUNITY HEALTH

1. Miss Irshad Akhter.
2. Miss Asia Khamum.
3. Miss Hameeda Taj.
4. Miss Saeeda Sadia Begum.
5. Miss Zenab Qazi.
6. Mrs. Shamim Rashid.
7. Mrs. Nasim Himayat.
8. Mr. Abdul Latif.

PAEDIATRICS

1. Miss Sajida Bashir.
2. Miss Farah Tabssam Raana.
3. Miss Rashida Sultana.
4. Miss Zeenat Islam.
5. Miss Tahira Sadiq.
6. Miss Dilshad Mer Din.
7. Mrs. Kaneez Iftikhar.
8. Mrs. Phillomina Mehboob.
9. Miss Sitwat Ara.
10. Miss Gulzar Begum Saeed Habib.
11. Miss Fazana Islam.

INTENSIVE/CORONARY  
CARE UNIT

1. Miss. Munawar Sultana.
2. Miss Semina J.Mall.
3. Miss Verbina J.Mall.
4. Miss Farhat Maryam.
5. Miss Bilqees Patrus.
6. Miss Zaitoon Akhtar
7. Miss Ferida Subhan.
8. Miss Gladys Joseph.
9. Miss Shemshad Begum M.Asalam.

Total Students

06  
07  
11  
08  
09

---

41

College of Nursing  
Pakistan Institute of Medical Sciences

LIST OF STUDENTS PROVINCES WISE

FEDERAL GOVERNMENT OF PAKISTAN

1. Miss Sa'eeda Sadia Begum.
2. Mrs. Zenbb Kazi.
3. Mrs. Shamim Rashid.
4. Miss Samina J.Mall.
5. Miss Verbina J.Mall.
6. Miss Farhat Maryum.
7. Miss Bilqees Patrus.
8. Miss Iffat Rana.
9. Miss Farzana Islam.
10. Miss Zeenat Islam.
11. Miss Rashida Sultana.
12. Miss Tahira Sadiq.
13. Mrs. Dilshad Meher Din.
14. Mrs. Kaneez Iftikhar.
15. Mrs. Philomina Mehboob.

GOVERNMENT OF N.W.F.P.

1. Mrs. Hussan Baha.
2. Miss Sitwat Ara.
3. Mrs. Nasim Himayat.
4. Miss Gladys Joseph.
5. Miss Shamshad Begum M. Aslam.
6. Miss Ferida Ijaz.
7. Miss Gulzar Begum Saeed Habib.

GOVERNMENT OF BALUCHISTAN

GOVERNMENT OF PUNJAB

1. Miss Irshad Akhtar.
2. Miss Asia Khanum.
3. Miss Shehida Jabeen.
4. Miss Sajide Bashir.
5. Miss Fereh Tebasseem Raana.
6. Miss Munawar Sultana.
7. Miss Nesreen Niaz.
8. Mr. Mirza Muhammed Siddique.
9. Mr. Ghulam Haider Baluch.

NIL

PRIVATE STUDENTS

1. Miss Zeitoon Akhtar.
2. Miss Ferida Subhan.
3. Miss Rukhsana Noor Jehan.
4. Miss Mureed Fatima.
5. Miss Nusrat Jabeen.

GOVERNMENT OF SIND

1. Miss Haneeda Taj.
2. Miss Maqboola Bibi.
3. Miss Tahira Snaullah.
4. Miss Shamaila Ghouri.
5. Mr. Abdul Latif.

Total Students

15  
09  
05  
07  
05  

---

41

COLLEGE OF NURSING  
PAKISTAN INSTITUTE OF MEDICAL SCIENCES  
ISLAMABAD

Academic Year March, 1987 to February, 1988

Terms	1st			2nd			3rd			4th		
	March	April	May	June	July	August	Sept	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb
Months 1987												
No of weeks		11+2			10			12			7+6	7+6
Orientation	1st to 13th Mar											
Theory General Subjects	2	2 x 6 x	11									
Disciplines Theory	2	2 x 6 x	11	2	2 x 6 x	10	1	1 x 6 x	12		1 x 6 x	7
Practicals/Demonstration or On Job Training	2	2 x 6 x	11	4	4 x 6 x	10	5	5 x 6 x	12		5 x 6 x	7
Examination	1	hrs by 6	hrs	No of hrs ded	6 hr:	included in		Theory of 6	of General/	Discipline S	5 hrs	Subjects
Revision		-			-			-			2 wks	
Board Examination		-			-			-			2 wks	
Holidays					2 wks						2 wks	

**ORGANIZATION CHART**  
**COLLEGE OF NURSING AND PARAMEDICAL INSTITUTE**  
**PAKISTAN INSTITUTE OF MEDICAL SCIENCES**  
**I S L A M A B A D**

**EXECUTIVE DIRECTOR**

**PROJECT DIRECTOR**

**INSTITUTE OF  
PARAMEDICS**

**COLLEGE OF  
NURSING**

**PRINCIPAL  
1 - (B-19)**

**PRINCIPAL  
1 - (B-19)**

**VICE  
PRINCIPAL  
1 - (B-18)**

**VICE  
PRINCIPAL  
1 - (B-18)**

**BOARD OF CURRICULUM  
AND EXAMINATION**

Supdt (Office) - 1 (B-16)  
 U.D.C. - 2 (B-07)  
 L.D.C. - 1 (B-05)  
 Naib Qasid - 1 (B-01)

**ESTABLISHMENT**

Supdt A & A - 1 (B-15)  
 Stenographer - 1 (B-15)  
 Accts Asstt - 1 (B-11)  
 Technician - 4 (B-09)  
 Cashier - 1 (B-07)  
 U.D.C. - 2 (B-07)  
 L.D.C. - 2 (B-05)  
 Lab. Attd - 6 (B-02)  
 Daftri - 1 (B-01)  
 Naib Qasid - 5 (B-01)  
 Fresh - 2 (B-01)  
 Sanitary Worker - 3 (B-04)

**ACADEMIC**

**CIVIL**  
 Senior Lecturer - 1 (B-18)  
 Junior Lecturer - 2 (B-17)

**MECHANICAL**  
 Senior Lecturer - 1 (B-18)  
 Junior Lecturer - 2 (B-17)

**ELECTRICAL**  
 Senior Lecturer - 1 (B-18)  
 Junior Lecturer - 2 (B-17)

**Medical  
Electronic**  
 Senior Lecturer - 1 (B-18)  
 Junior Lecturer - 2 (B-17)  
 Instructor - 4 (B-16)

**ESTABLISHMENT**

Supdt A & A - 1 (B-15)  
 Stenographer - 1 (B-15)  
 Librarian - 1 (B-16)  
 Lib. Assistant - 1 (B-14)  
 Projectionist - 1 (B-13)  
 Accts Asstt - 1 (B-11)  
 Technician - 2 (B-09)  
 Cashier - 1 (B-07)  
 U.D.C. - 2 (B-07)  
 Store Keeper - 1 (B-07)  
 Asstt Tech - 2 (B-06)  
 L.D.C. - 2 (B-05)  
 Lab. Attd - 4 (B-02)  
 Daftri - 1 (B-01)  
 Naib Qasid - 5 (B-01)  
 Fresh - 2 (B-01)  
 Sanitary Worker - 3 (B-01)

**ACADEMIC**

**CLINICAL  
INSTRUCTORS**  
 Asstt Professor (Surgery) - 1  
 (Dr A.R. Sipple)  
 Asstt Professor (Pathology) - 1  
 (Dr M.A. Aziz Shahzada)  
 Asstt Professor (Ophthalmology) - 1  
 (Dr Munir Amjad Baig)  
 Lecturer Gen. Surgery/Anatomy - 1  
 (Dr Nasir Saeed)  
 Lecturer Opt/Anaesthesia - 1  
 (Dr Amir Pasha Siddiqi)  
 Lecturer Physiology - 1  
 (Dr (Mrs) Farhat Farvaan)

## NO. 67.-MEDICAL SERVICES

## DEMANDS FOR GRANTS

	No. of Posts		1985-86	1985-86	1986-87
	85-86	86-87	Budget Estimate	Revised Estimate	Budget Estimate
			Rs	Rs	Rs
ACCOUNTANT GENERAL PAKISTAN REVENUES -- Contd.					
<b>(84) COLLEGE OF NURSING, INSTITUTE OF PARA MEDICAL &amp; CURRICULUM AND EXAMINATION, ISLAMABAD:</b>					
422-000	Total				1,215,000
422-010	Total	.. 83			786,000
422-011	Officers	.. (20			(322,000
422-012	Other Staff	.. (63			(464,000
422-020	Total				424,000
422-030	Total				5,000
422-100	Total				150,000
422-120	Machinery and Equipment				100,000
422-130	Furniture and Fixtures				50,000
422-400	Total				125,000
422-410	Transport				10,000
422-420	Machinery and Equipment				10,000
422-430	Furniture and Fixtures				5,000
422-440	Buildings and Structures				100,000
422-500	Total				651,000
422-510	Transportation				31,000
422-520	Communication				55,000
422-530	Utilities				50,000
422-540	Office Stationery				45,000
422-550	Printing				50,000
422-560	Newspapers, Periodicals and Books				150,000
422-570	Uniform and Liveries				20,000
422-590	Other Expenditure				250,000
422-600	Total				10,000
422-670	Entertainments and Gifts				10,000
Total-College of Nursing, Institute of Para Medical & Curriculum and Examination, Islamabad					2,151,000
<b>(87) DISPENSARY M.C.H. CENTRE AT AWAN-E-SADDAR:</b>					
422-000	Total				530,000
422-010	Total	.. 36			326,000
422-011	Officers	.. ( 3			( 69,000
422-012	Other Staff	.. (33			(257,000
422-020	Total				194,000
422-030	Total				10,000
422-100	Total				70,000
422-120	Machinery and Equipment				50,000
422-130	Furniture and Fixtures				20,000
422-400	Total				25,000
	Durable Goods and Works				

Government of Pakistan  
The College of Nursing and Paramedical Institute  
Islamabad

LIBRARY RULES

A. Definitions:

1. These rules may be called The College of Nursing and Paramedical Institute, Islamabad Library Rules hereafter called The Library.
2. The Library authority means The Project Director / Principal of College of Nursing and Paramedical Institute, Islamabad or any other officer authorised as such by him to act on his behalf.
3. The Librarian means the person appointed as such or any other person employed by the Library authority for the purpose of its function.
4. Book means any and every book, Journal, Pamphlet, Document, Map, Chart, Microfilm, Videorecord or any other article of a like nature forming part of the contents of the Library.

B. Library Timing:

1. The Library will observe timings as notified from time to time.
2. The Library hours may be changed by the competent authority, if circumstances call for such an action.
3. The Library will remain closed on Friday and other notified public holidays of the Federal Government.

C. Admission and Loan Privileges:

1. The Library is open to all students of College of Nursing and Paramedical Institute and to all employees grade 16 and above of the said institute for reading and reference purposes.
2. All persons including students, teaching staff and other professional staff desirous of using the Library shall apply on a prescribed application form to become a member. Such applications should come through respective sections / Deptts.
3. Students are required to deposit Rs.100/- as security refundable on completion of course / training.
4. Research worker from other institutions who wished to use Library / Library material may do so provided they are introduced in writing by the head of the institution / departments concerned and approved by the Project Director / Principal. They must pay a deposit of Rs.100/- as security which is refundable.
5. Each registered member shall be issued Four Reader Tickets to borrow books from the Library. These tickets shall have to be presented at the Counter at the time of borrowing books.
6. Reader Tickets are strictly 'Non-Transferable' and are valid for one year from the date of issue. In case a ticket is lost, a written report of the same be made to the Librarian.

...2/-

-: 2 :-

Duplicate ticket shall be issued on payment of Rs. 5/-. The borrower will, however, be responsible for any misuse of his / her lost ticket.

D. Issue of Books:

1. Every registered member can borrow two books at a time for a period of 15 days on the presentation of reader ticket.
2. The period of loan may be extended provided no other reader has requested for the same book. In no case shall a book be allowed to remain with the borrower for more than 30 days.
3. Only signature, not initial on issue register will be accepted.
4. Borrowers shall make own arrangements for the carriage of books from and to the Library.
5. Books and other Library Materials (except current issues of journals, periodicals and reference works) will be issued.
6. Reference Materials, Video record, Micro record as well as dictionary, thesis and similar materials will be consulted in the reading room and must be returned to the Librarian before leaving the Library.
7. Any book on loan to a member will be reserved for borrowing or consultation by an other member on its return, by completing the appropriate form.
8. No book will be issued from the Library until the Library technical process is completed.
9. Members are not authorised to transfer any book to any other person.
10. Borrowers are required to carefully handle the borrowed material while in their possession. In case it is found that a book has been lost or marked, spoiled or damaged to the extent of being not readable, the borrower will have to replace or pay the cost of the book as determined by the Library authority / Librarian.
11. In case a part of the set of volume is lost / damaged, the borrower will have to replace full or pay the price as determined by the Library authority / Librarian.
12. During annual stock taking, issue and loan of book shall remain suspended. All books on loan with the borrower have to be returned before the date notified for this purpose.
13. Users will be notified for overdue material by reminder notices, first, second and third reminder will be sent, at seven days interval each.
14. Any material not returned within ten days after receipt of third reminder notice will be considered as lost and the cost the cost of the material will be charged from loser unless the book is replaced by him.

... 3/-

-: 3 :-

15. A late fee of paisa 25 per day per volume will be charged, if books are not returned within the prescribed period. Borrowing privileges will remain suspended, if dues are not paid by a member.
16. The Library authority may be at his discretion reduce or remit the late fee incurred by the borrower.

E. Photo Copying:

1. A photo duplication service is available to borrowers on payment basis and will be notified by the Librarian from time to time.
2. Request for photo copying will be made on prescribed form and will be carried out within the regulations of the copy right laws.
3. Personal and all outside material will not be photo-copied.

F. General Rules:

1. Silence must be observed in the Library.
2. Smoking, sleeping is strictly prohibited in the Library.
3. Readers will not behave in a disorderly manner in the Library.
4. No reader will remain in the Library after the time fixed for its closing.
5. Refreshments are not allowed in the reading hall.
6. All personal belongings, such as hand bags, brief cases, books etc will be deposited at the counter. A ticket / token will be issued for each deposit, which must be presented for return of articles. The counter will not be responsible for the money or other costly items kept in hand bag or brief case. For security reasons the counter staff may check personal belongings of readers.
7. Any person contravening any of the fore-going rules may be asked to leave or remove from the Library and his / her membership suspended / cancelled.
8. Any change in the address of the borrower must be intimated to the Librarian immediately.
9. No student / employee will be relieved unless he obtains NOC from the Librarian.

G. Books Selection Committee / Purchase Committee:

Book Selection Committee will comprise as follow:

- |                                  |                      |
|----------------------------------|----------------------|
| i. Project Director / Principal  | - Chairman           |
| ii. Senior Lecturer / Instructor | - Member             |
| iii. Librarian                   | - Member / Secretary |

Library material will be purchased after approval of the Library Selection Committee.

The meeting of the committee will be organized fortnightly at the convenience of the Chairman.



COLLEGE OF NURSING AND PARAMEDICAL INSTITUTE  
I S L A M A B A D

資料 8-(1)

COLLEGE HOSTELS OF RESIDENCE

1. Every student will stay in the hostel during the academic session and no one is allowed to leave the hostel unless duly permitted by the Warden.
2. 

a. Diet	..	- Rs. 525/-
b. Tuition Fee	..	- 20/-
c. Stationery & Examination Fee-		25/-
d. Lodging	..	- 30/-
e. Recreation & Amenity Fund	-	20/-
f. Sports Fee	..	- 10/-
g. Washing Charges	..	- 50/-
h. Hostel Library Fee.	-	10/-
j. Electric, Gas, Water Charges-		60/-
3. No student is allowed to change his / her room without permission of Warden.
4. Use of electric heaters, stoves except electric iron which is allowed in the iron room only or any such instruments operated by electricity except light is restricted.
5. All damages to the hostel property shall be repaired at the expense of the resident.
6. Furniture shall not be removed from one room to another.
7. No student shall indulge in any amusements which disturbs other boarders.
8. The college is not responsible for any loss or theft of the student belongings.
9. No religious ceremony likely to injure the feelings of others shall be permitted.
10. Visitors shall not stay inside the hostel premises.
11. Students are strictly prohibited not to keep fire arms and other weapons in their rooms and on their persons.  
The possession / use of narcotics is strictly prohibited and punishable with immediate expulsion from the College / Institute and the hostel.
12. Students shall not engage in any subversive activity pertaining to law and order. They will be required to abide by the instructions issued by the Warden from time to time.
13. Permission to see visitors will be granted by the Warden. Visitors will see residents only in visiting room, on visiting days, during visiting hours.
14. In case of an act of morale turpitude or breach of conduct the student concerned and the accomplices (who have a direct or indirect involvement in the matter) will be dealt with severely and may lead to expulsion from the college. Such a decision lies with the Principal.

-: 2 :-

WEEK END AND VISITORS

15. Week end is permitted to the local residents but it prior intimation and sanction of the Warden is a must.
16. Authorised visitors are allowed in the hostel in the off hours in the visitors room only.

CHANGE OF LINEN

17. Linen like Bed Sheet, Pillow Covers will be changed twice a week only. Residents can use their own Bed Spread.
18. Towels, Soap and other sanitary requirements will be residents own responsibility.

N O T E

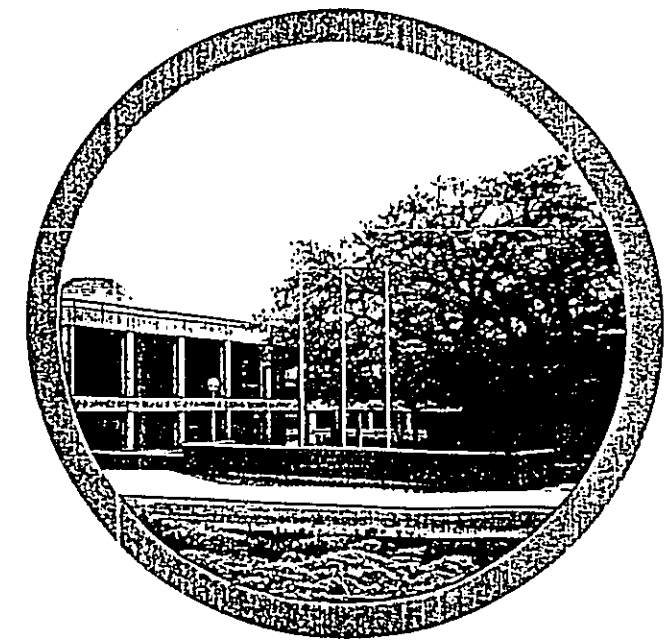
There will be a Monitor selected from amongst the residents - one from each floor who will solve day to day problems of the residents in consultation with the Warden and will ensure strict discipline and compliance of the Hostel Rules. Both the Monitors and Warden will have weekly meeting on each THURSDAY and keep a record as well as that of action taken.



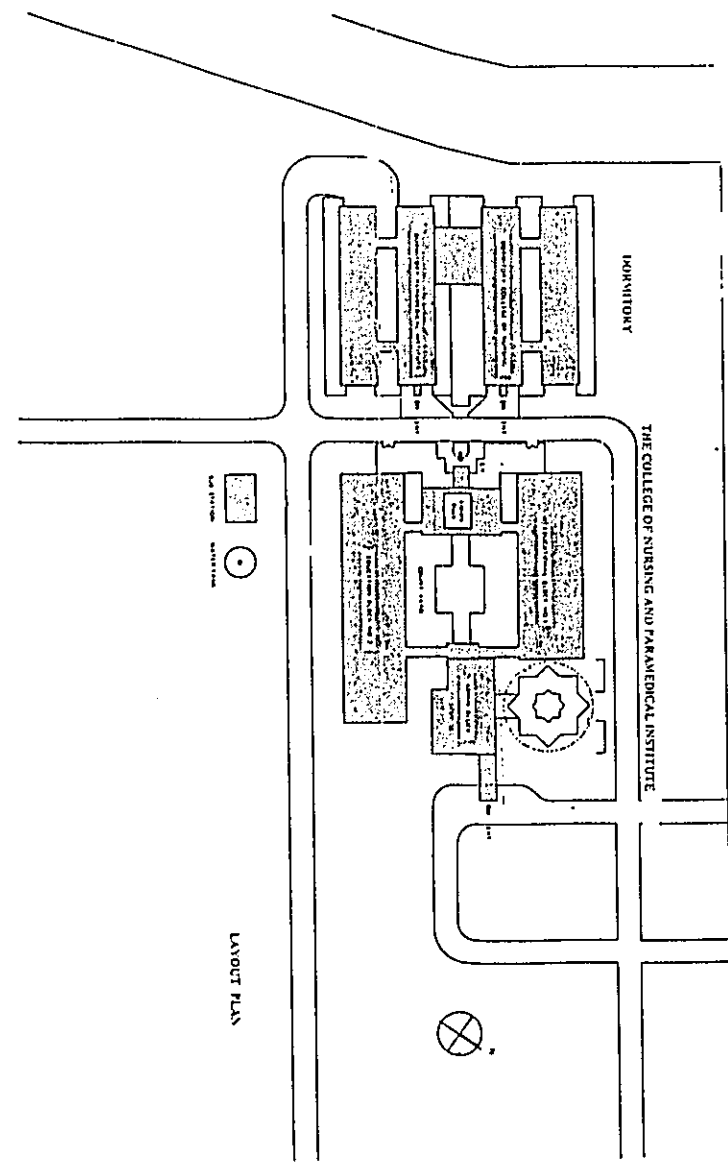
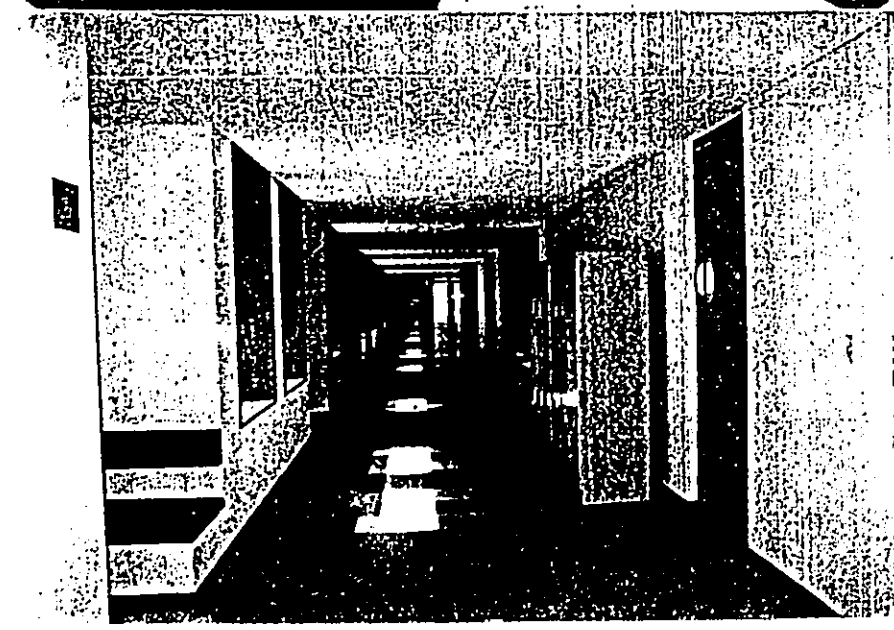
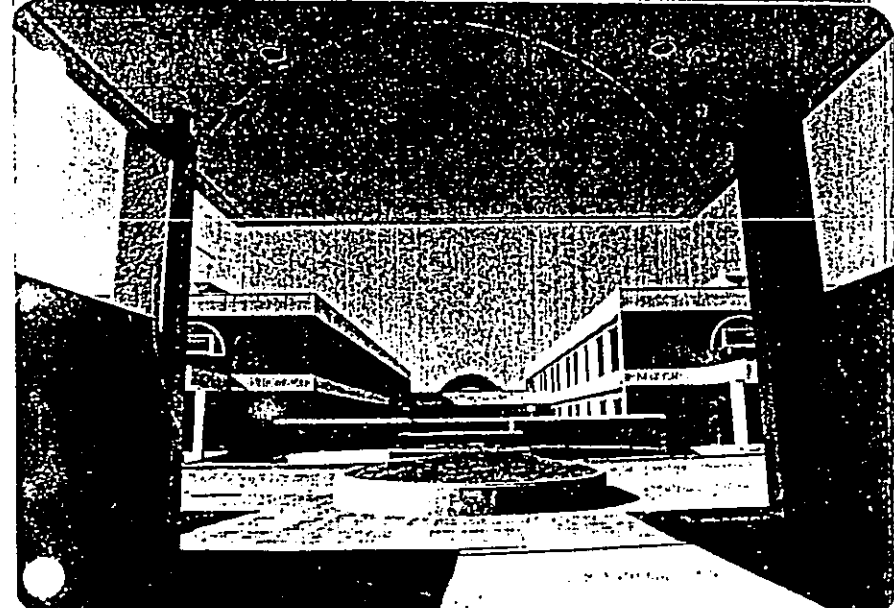
بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ



A SYMBOL OF  
EVERLASTING FRIENDSHIP



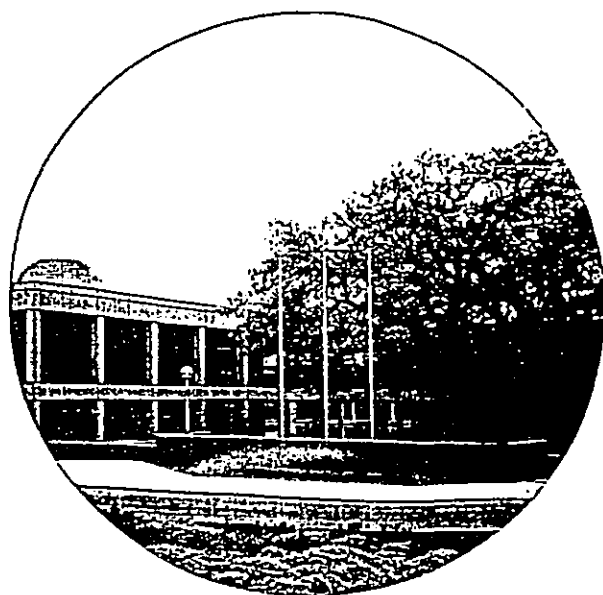
THE  
COLLEGE OF NURSING  
AND  
PARAMEDICAL INSTITUTE  
ISLAMABAD  
ISLAMIC REPUBLIC OF  
PAKISTAN



Pictorial Printers (Pvt) Ltd., Islamabad  
Phones : 822692 - 822699

## INTRODUCTION

To overcome the dearth of specialist Nurses and Paramedics for our Hospitals, particularly for The Pakistan Institute of Medical Sciences, Islamabad, it was agreed between the Governments of Pakistan and Japan to Establish a Post Graduate Nursing College and Paramedical Institute along with the Dormitories within the premises of PIMS. The Govt. of Japan has borne the entire expenditure for this Establishment. The Govt. of Pakistan is greatly indebted to the Govt. of Japan for its generosity. Provisions have been made for the training of 130 Nurses in one year Post Graduate Courses in various fields and for 25 Nurses in 2 years Post Graduate Courses in teaching. Initially 185 students will be admitted in Paramedical Institute.



### SUMMARY OF THE PROJECT

#### OVERALL AREA

Phase-I : The College of Nursing & Paramedical Institute	= 70,000 Sft.
Phase-II : Dormitory (Nurses)	= 27,250 Sft.
Dormitory (Paramedics)	= 26,250 Sft.
<b>TOTAL AREA:</b>	<b>= 123,500 Sft.</b>

OVERALL COST (PHASE I & II) ¥ 2.51 billion (Rs. 147.233 million)

TOTAL CONSTRUCTION TIME (FOR PHASE-I & II) = 19 months.

## THE COLLEGE OF NURSING & PARAMEDICAL INSTITUTE, (PHASE-I)

Date of Commencement : April, 1985.  
Date of Completion : March, 1986.

### FACILITIES

- Academic Block for College of Nursing.
- Academic Block for Paramedical Institute.
- Lecture Hall for 200 students.
- Administration Block.
- Laboratories.
- Cafeteria.
- Kitchen.
- Library.
- Museum.

The College of Nursing and Paramedical Institute will provide the following Post Graduate training facilities for Nurses and Paramedical Staff.

#### o COLLEGE OF NURSING

Training Centre for Post Graduate Nursing. Training facilities for 130 specialist Nurses in following specialities:-

1. Paramedics	20 (1 year)
2. Neuro Psychiatry	10 (1 year)
3. Operation Theatre Techniques	10 (1 year)
4. Anesthesia	10 (1 year)
5. Public Health.	20 (1 year)
6. Intensive/coronary care	10 (1 year)
7. Teachers for basic training schools	50 (2 years)

TOTAL:- 130

#### o PARAMEDICAL INSTITUTE

1. Broad Based technicians	40 (1 year)
2. Operation Theatre technicians	10 (1 year)
3. Orthoptists	10 (1 year)
4. Dental Hygienists	10 (1 year)
5. Dietary technicians	10 (1 year)
6. X-Ray technicians	40 (2 years)
7. Physio-Therapists	60 (2 years)
8. Medical Electronics and Engineering technicians	5 (1½ years)

TOTAL:- 185

COST: (Consultancy, Construction & Equipment) ¥ 1.59 billion. = (Rs. 93.115 million)

## DORMITORY FOR THE COLLEGE OF NURSING AND PARAMEDICAL INSTITUTE, (PHASE-II)

Date of Commencement: August, 1985  
Date of Completion: October, 1986

### FACILITIES

- o Dormitory for College of Nursing
  - Residential Rooms. 63 (126 Nurses)
  - Bath/Dressing Rooms. 63 Nos.
  - Meeting Rooms.
  - Office.
  - Lounge/Play Room.
  - Study Room.
  - Dining Room.
  - Kitchen/Office.
  - Store.
  - Reception.
- o Dormitory for Paramedical Institute
  - Residential Rooms. 28+8 (128 Paramedics)
  - Common Baths/Lavatories. 12 Nos.
  - Bath/Dressing Rooms. 8 Nos.
  - Meeting Rooms.
  - Office.
  - Lounge/Play Room.
  - Study Room.
  - Dining Room.
  - Kitchen/Office.
  - Store.
  - Reception.
  - Machine Room.

COST.: (Consultancy, Construction & Equipment) ¥ 920 million = (Rs. 54.118 million)

CLIENT: THE MINISTRY OF HEALTH, SPECIAL EDUCATION AND SOCIAL WELFARE, GOVERNMENT OF PAKISTAN.

BASIC DESIGN STUDY: JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY, TOKYO, JAPAN.

CONSULTANTS: KUME ARCHITECTS-ENGINEERS, TOKYO, JAPAN.

CONTRACTORS: TOBISHIMA C. ITOH CONSORTIUM, TOKYO, JAPAN.

パキスタン 国  
国家行政組織図  
( 59年12月現在 )

パキスタン

最高裁	所
SUPREME COURT	

基礎指標	
首都	24,660百万ルピー (1982年)
面積	79,380千平方マイル (1982年)
人口	87.1百万人 (1982年)
通貨	パキスタンルピー

出所：世界開発報告1984

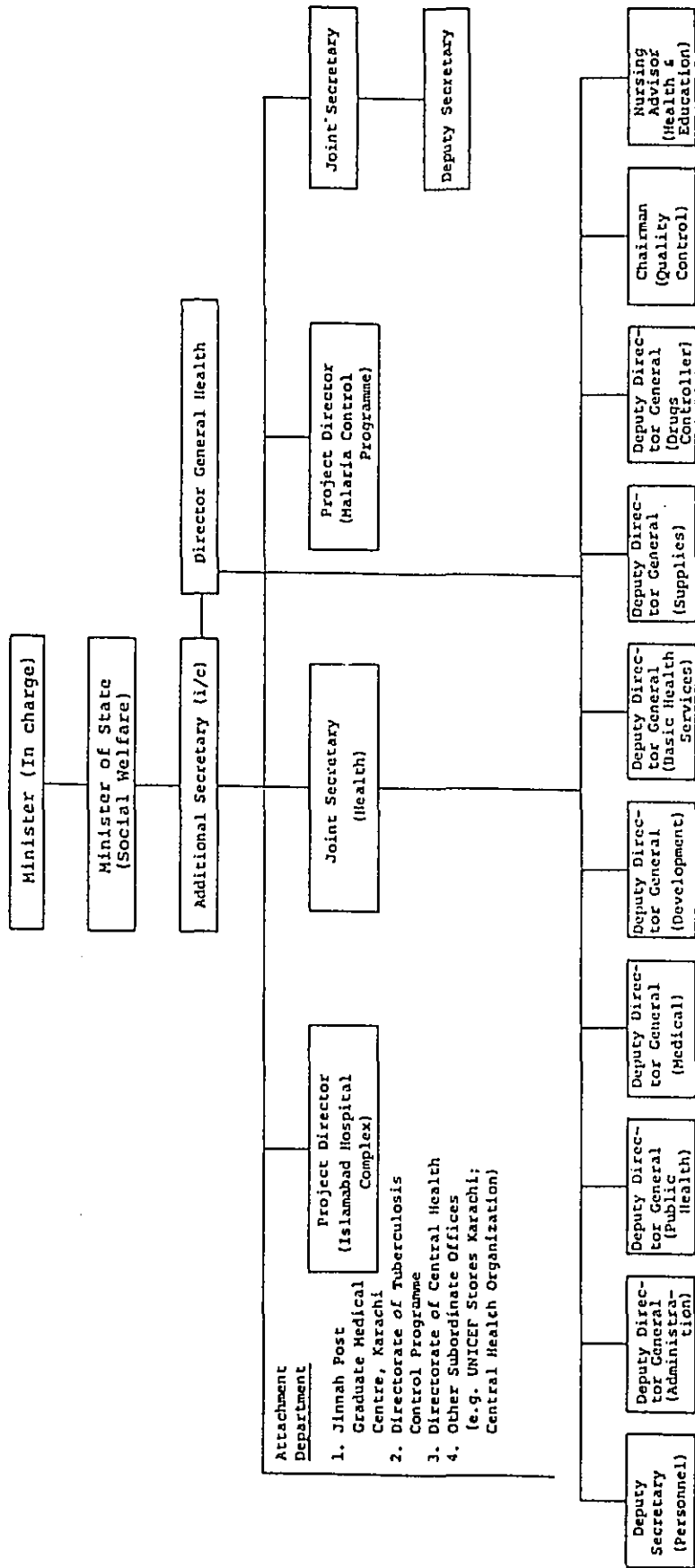
国家行政組織図

大統領	所
OFFICE OF THE PRESIDENT	

航空	省	内閣	省	郵政	省	通	省
MINISTRY OF AVIATION		MINISTRY OF CABINET		MINISTRY OF COMMERCE		MINISTRY OF COMMUNICATIONS	
文化	省	国防	省	国防	省	教育	省
MINISTRY OF CULTURE		MINISTRY OF DEFENCE		MINISTRY OF DEFENCE PRODUCTION		MINISTRY OF EDUCATION	
環境	省	制定	省	財政	省	食糧	省
MINISTRY OF ENVIRONMENT AND URBAN AFFAIRS		MINISTRY OF ESTABLISHMENT		MINISTRY OF FINANCE AND ECONOMIC AFFAIRS		MINISTRY OF FOOD AND AGRICULTURE	
外務	省	保健	省	住宅	省	工業	省
MINISTRY OF FOREIGN AFFAIRS		MINISTRY OF HEALTH AND SOCIAL WELFARE		MINISTRY OF HOUSING AND WORKS		MINISTRY OF INDUSTRY	
情報	省	内務	省	北方	省	労働	省
MINISTRY OF INFORMATION AND BROADCASTING		MINISTRY OF INTERIOR		MINISTRY OF KASHMIR AFFAIRS AND NORTHERN AFFAIRS		MINISTRY OF LABOUR AND MANPOWER	
法務	省	畜産	省	地方	省	石油	省
MINISTRY OF LAW AND PARLIAMENTARY AFFAIRS		MINISTRY OF LIVESTOCK		MINISTRY OF LOCAL GOVERNMENT AND RURAL DEVELOPMENT		MINISTRY OF PETROLEUM AND NATURAL RESOURCES	
計画	省	家族	省	生産	省	鉄道	省
MINISTRY OF PLANNING AND DEVELOPMENT		MINISTRY OF POPULATION PLANNING		MINISTRY OF PRODUCTION		MINISTRY OF RAILWAYS	
宗教	省	科学	省	土侯	省	統計	省
MINISTRY OF RELIGIOUS AFFAIRS AND MINORITY AFFAIRS		MINISTRY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY		MINISTRY OF STATES AND FRONTIER REGIONS		MINISTRY OF STATISTICS	
観光	省	水力	省				
MINISTRY OF TOURISM, SPORTS AND CULTURE		MINISTRY OF WATER AND POWER					

保健・社会福祉省組織図

MINISTRY OF HEALTH AND SOCIAL WELFARE

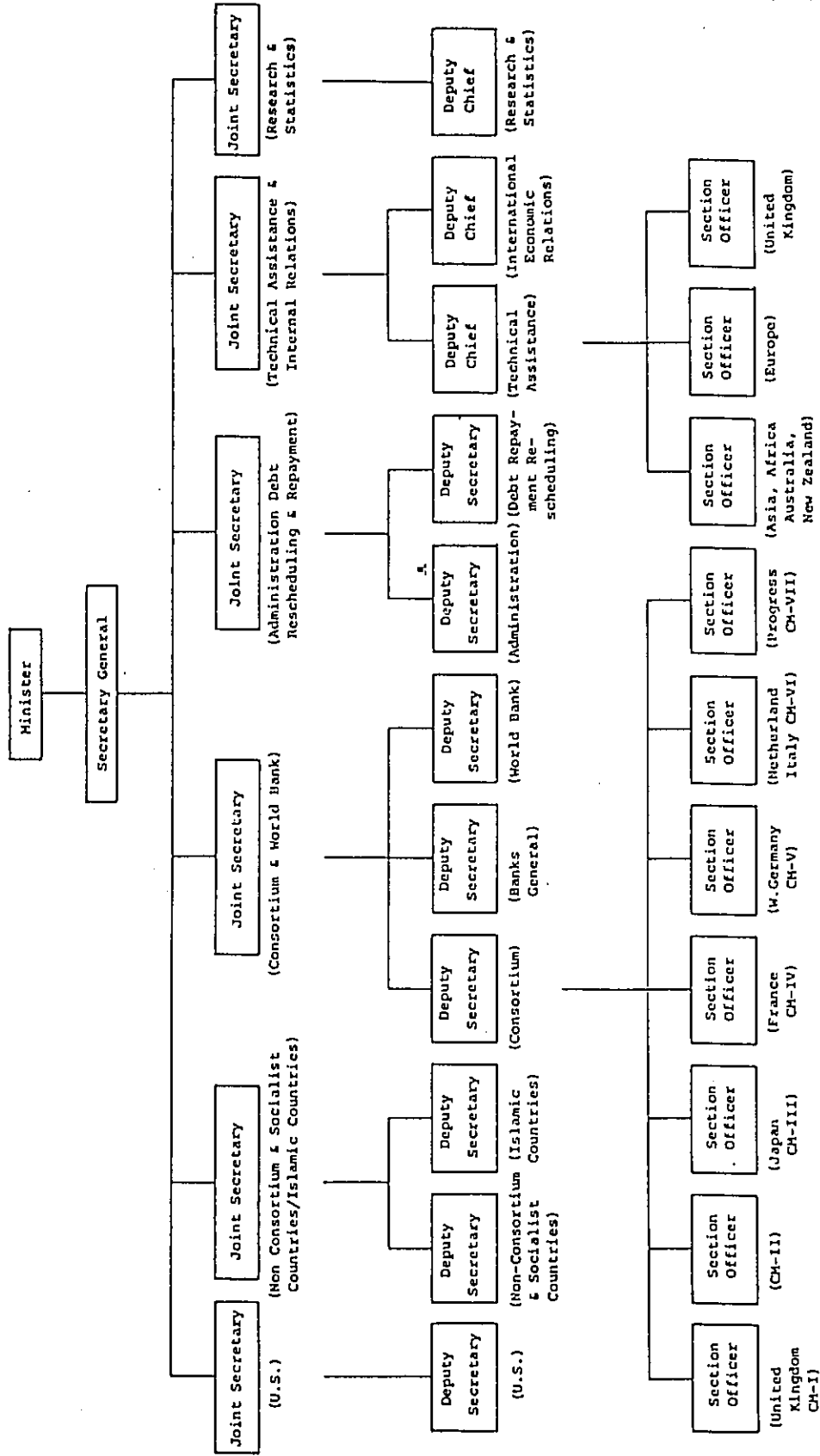


巴基斯坦

保健・社会福祉省

財政・経済省組織図（経済部）

MINISTRY OF FINANCE & ECONOMIC AFFAIRS



資料10-(3)

バスタ

財政・経済省（経済部）

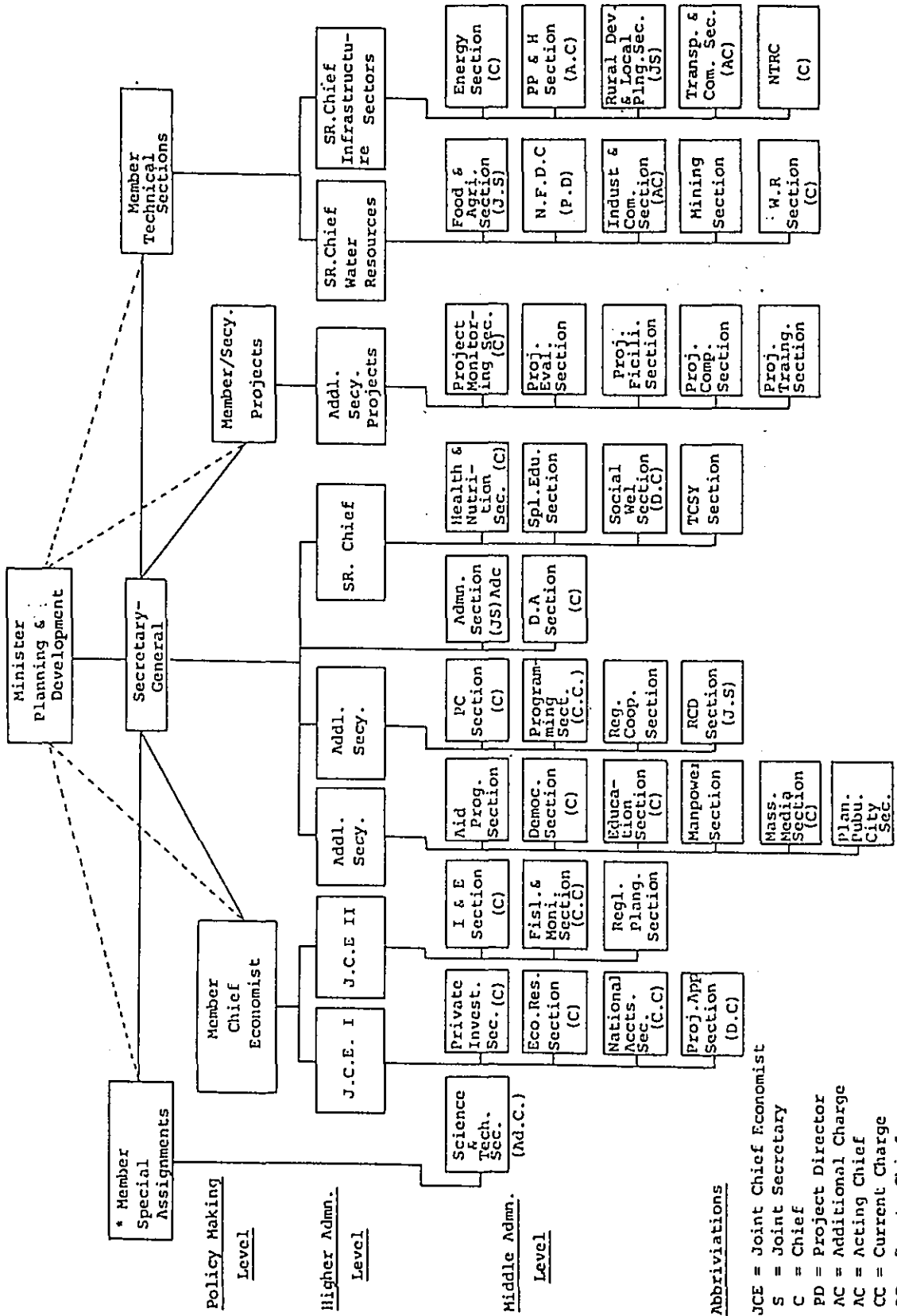


計画・開発省組織図

MINISTRY OF PLANNING & DEVELOPMENT

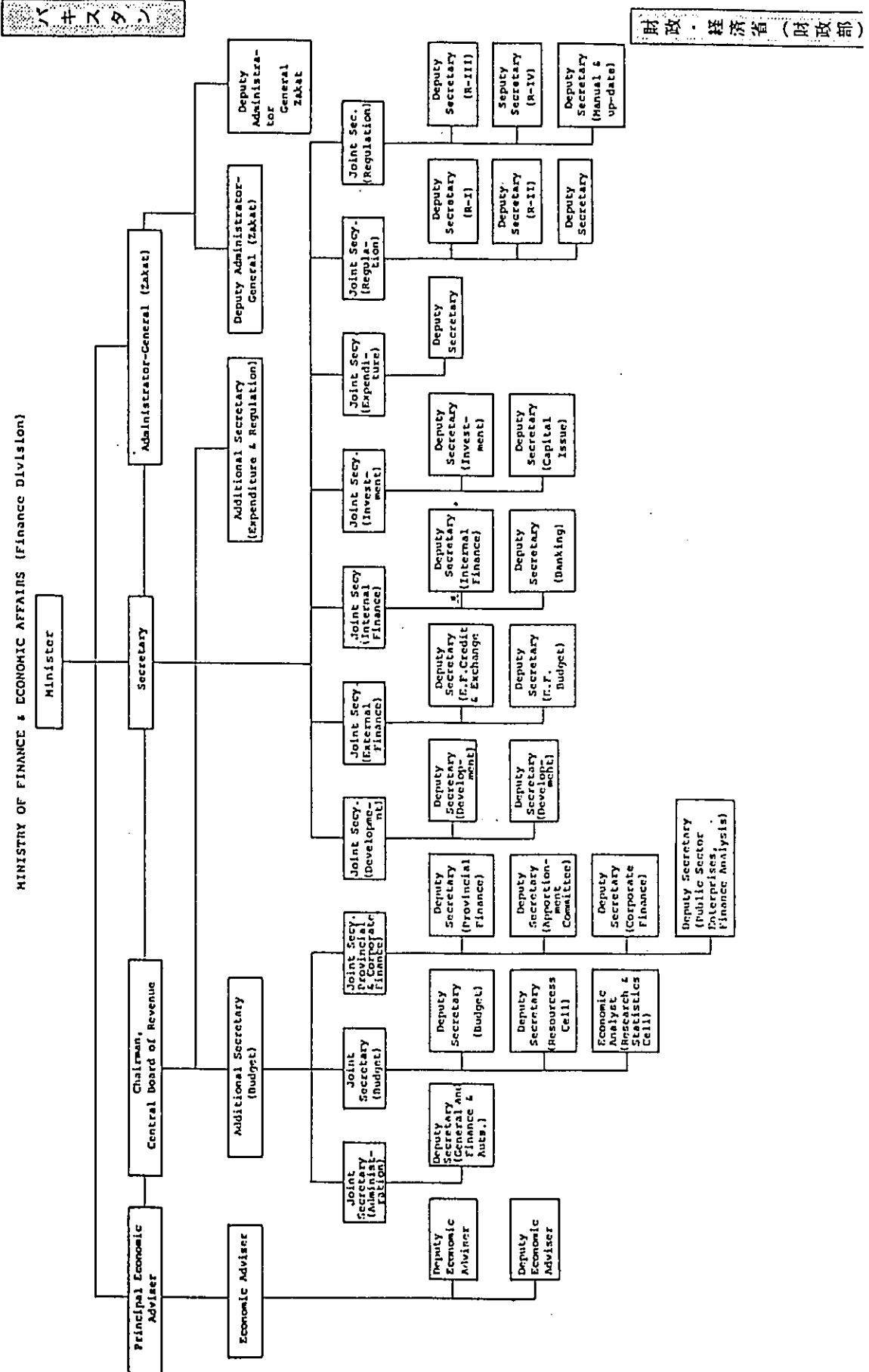
パキスタン

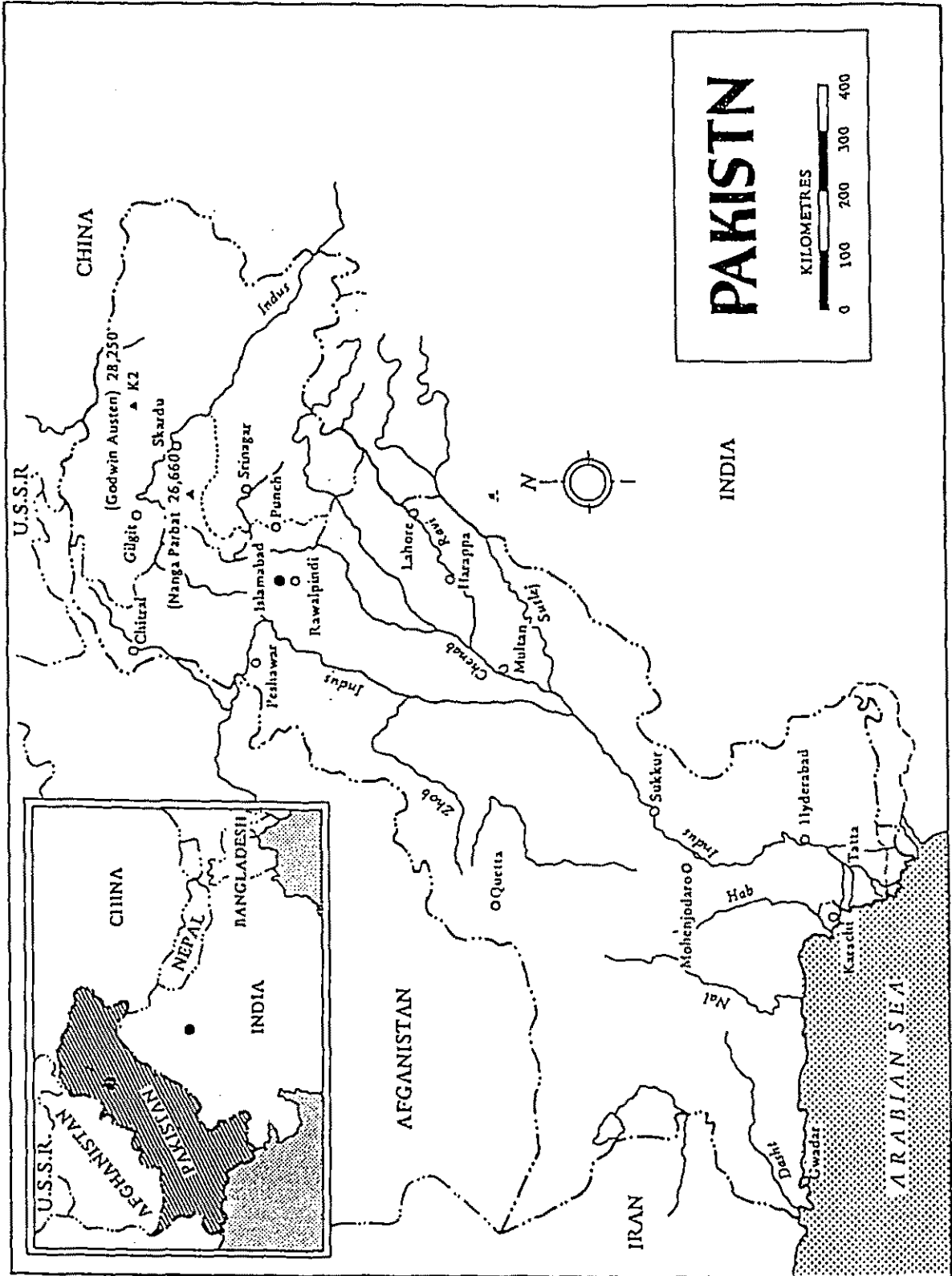
計画・開発省



財政・経済省組織図（財政部）

MINISTRY OF FINANCE & ECONOMIC AFFAIRS (Finance Division)





**IDEX**

**Hotels**

Islamabad Hotel, Ramna 6, Tel: 827311	G-6
Holiday Inn, Shalimar 5, Tel: 826121-35	F-5
Hotel Ambassador, Aabpara, Ramna 6	G-6
East & West Motel, Murree Road	H-9
Blue Star Hotel, T&T Colony, Ramna 7	G-7
Margalla Motel, I-Kashmir Highway near Aabpara, Tel: 813345-49	

**Restaurants**

Chand Restaurant, Civic Centre, Ramna 6 Tel: 22777	G-6
Kamran Restaurant, Aabpara, Ramna 6, Tel: 20602	G-6
Moon Grill, Khayaban-e-Suhrawardy, Ramna 6	G-6
Peking Restaurant, Super Market, Shalimar 6, Tel: 26074	F-6
Golden Dragon, Shalimar 7	F-6
Embassy Restaurant, Khayaban-e-Suhrawardy	G-6
Sheikh Chilly, Shalimar 7	F-7
Hong Kong, Khayaban-e-Suhrawardy Tel: 22511	G-6
Heer Ranjha, Super Market, Shalimar 6	F-6
Mr. Chips, Markaz-7	F-7

**Shopping Areas**

16. Civic Centre, Ramna 6	G-6
17. Aabpara Market, Ramna 6	G-6
18. Kohsar Market, Shalimar 6	F-6
19. Covered Bazaar, Ramna 6	G-6
20. Super Market, Shalimar 6	F-6
21. Juma Bazaar, Aabpara, Ramna 6	G-6
22. Jinnah Super Market, Shalimar 7	F-7

**Banks**

23. Habib Bank, Special Branch, Shalimar 6	F-6
24. United Bank, Shalimar 6	F-6
25. State Bank of Pakistan, Ramna 6	G-5
26. American Express, Ramna 6	G-6
27. Agricultural Development Bank of Pakistan, Head Office Building, Ramna 7	G-7
28. Bank of America, Ramna 6 Aabpara	G-6
29. United Bank, Aabpara, Ramna 6	G-6
30. Grindlays Bank, Ramna 6 Aabpara	G-6
31. National Bank of Pakistan, Ramna 6	G-6
32. Muslim Commercial Bank, Aabpara Ramna 6	G-6
33. Middle East Bank, Aabpara, Ramna 6	G-6
34. Allied Bank, Aabpara, Ramna 6	G-6

**Rest Houses/Motels/Community Centre**

35. Pharilla Rest House	D-5
36. Hill Top Rest House	I-5
37. Inn's Garden Motel	H-8
38. Community Centre Building, Ramna 6	G-6

**Clubs**

39. Islamabad Club, Islamabad Park	H-6
40. Riding Club, Islamabad Park	H-6

**Cinemas**

41. Melody Cinema, Civic Centre, Ramna 6	G-6
42. NAFDEC Cinemas No. 1 & 2, Shalimar 6	F-6

**Police Stations**

43. Police Station, Civic Centre, Ramna 6	G-6
44. Margalla Police Station, Shalimar 6	F-6

**Telephone, Post & Telegraph**

45. Telephone & Telegraph Office	F-5
46. General Post Office	G-6

**Hospitals**

47. Central Govt. Poly Clinic	G-6
48. CDA Medical Centre	G-6
49. Islamabad General Hospital Complex	G-8
50. National Institute of Health & Laboratory	I-5

**Interesting Places**

51. Shakarparian Hill, Islamabad Park	H-7
52. Rawal Lake and Dam, Islamabad Park	H-5
53. Daman-e-Koh, Picnic Spot (View Point)	E-7
54. City Park, Shalimar 9	F-9
55. Rose & Jasmine Garden	H-6
56. Camping Site for Tourists	H-6
57. Partridge Point Picnic Spot, Islamabad Park	H-7
58. Water Fowl Sanctuary and Picnic Spot, Islamabad Park	H-5
59. Crafts Museum (Folk Heritage) Garden Avenue	G-6
60. Argentina Park, Ramna 6	G-6
61. Raita Motor Picnic Spot	E-4
62. Old Village of Nurpur Shahan	F-4
63. Shah Faisal Masjid	D-8
64. Threadline Gallery H.8 St.19 F-6/2	F-6
65. APWA Handicraft Shop, 28 Bazaar Road, Tel: 27889	G-6
66. Export Display Centre, Aabpara Ramna 6	G-6
67. Presidency (under construction) Ramna 5	G-5
68. Parliament Building (under construction) Ramna 5	G-5
69. Jama Masjid Ramna 6	G-6
70. Sports Complex	H-6
71. Golf Course	H-6
72. Mini Zoo & Children's Park	E-7
73. CDA Nursery	I-5
74. NIFTH Sale Centre Shalimar 6	F-6
75. National Art Gallery (PNCA) H.64, St. 19, F-6/2 Tel: 29801	F-6
76. Galerie Sadequain	F-6

**Universities**

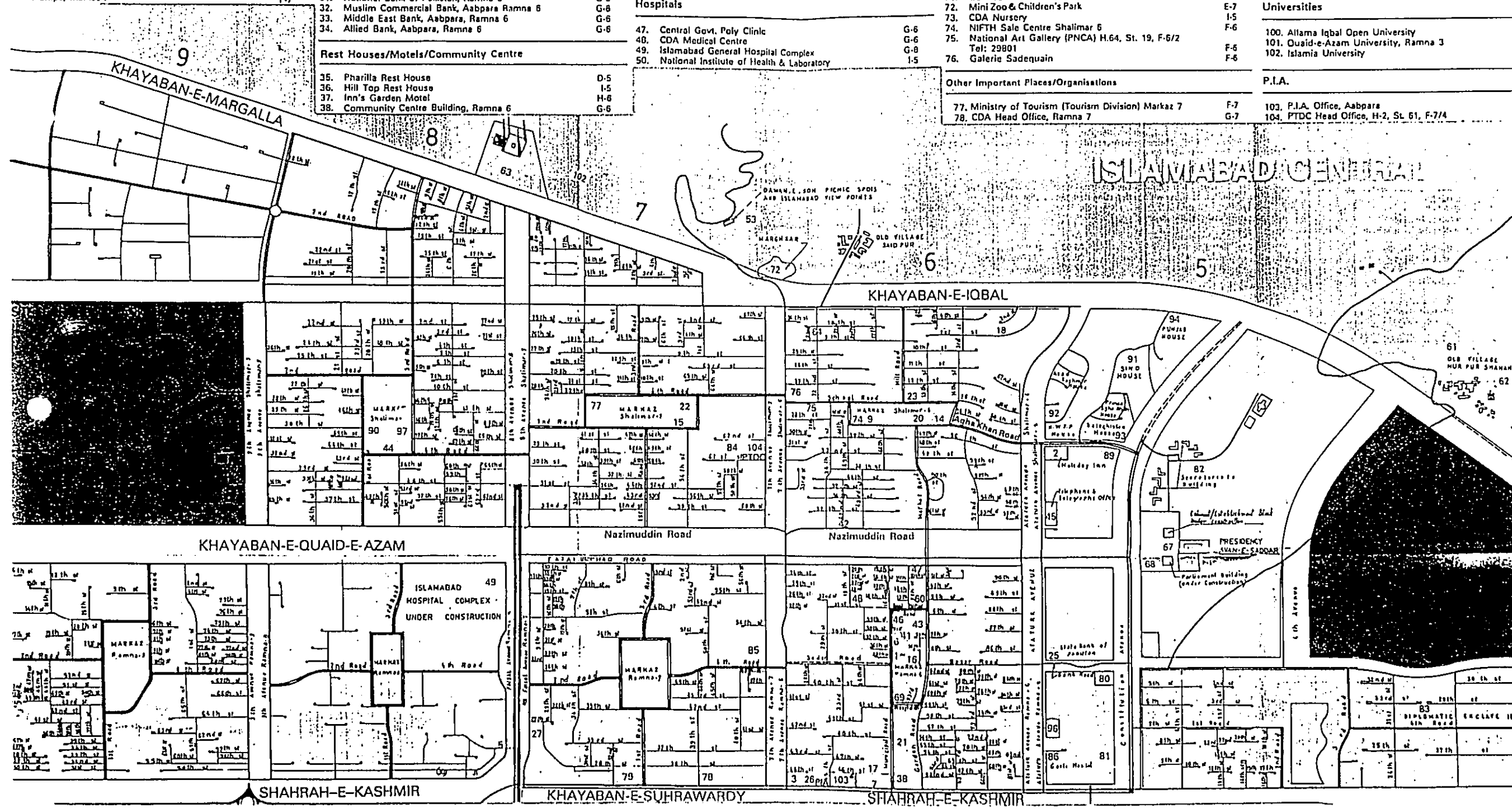
79. Fire Brigade Headquarter, Ramna 7	
80. National Broadcasting House, Ramna 5	
81. Foreign Affairs Building, Ramna 5	
82. Secretariat Buildings, Shalimar 5	
83. Diplomatic Enclave, Ramna 5	
84. National Institute of Folk Heritage, H.O, Shalimar	
85. Iqbal Hall, Ramna 7	
86. Government Hostel Ramna 5	
87. Pakistan National Centre, 24, Bazar Road, G-6/4, Tel: 27813	
88. NAFDEC H.O, 56 Nazimuddin Road, Shalimar 6 Tel: 29241	
89. Pakistan Television Complex, Shalimar 5	
90. Islamabad Courts	
91. Sind House, Shalimar 5	
92. Frontier House, Shalimar 5	
93. Baluchistan House, Shalimar 5	
94. Punjab House, Shalimar 5	
95. Red Crescent Society	
96. United Nations (US Aid Building)	
97. I.G. Office	
98. Model Village (Ophri Kalan)	
99. Margalla Railway Station,	

**Other Important Places/Organisations**

77. Ministry of Tourism (Tourism Division) Markaz 7	F-7
78. CDA Head Office, Ramna 7	G-7

**P.I.A.**

103. P.I.A. Office, Aabpara	
104. PTDC Head Office, H-2, St. 61, F-7/4	



JICA